

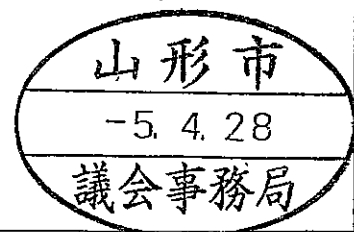
令和 5年 4月 28日

山形市議会議長 様

議員名 今野誠一

令和 4 年度政務活動費収支報告について

山形市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により、
別紙のとおり令和 4 年度政務活動費収支報告書を提出します。



令和 4 年度政務活動費収支報告書

議員名

今野誠一

1 収入 政務活動費 1700,000 円

2 支出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
研究研修費	70,140	自治体学校参加
調査旅費	0	
広報広聴費	503,358	市議会報告 市民アンケート調査印刷、挿入代など
要請・陳情活動費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	1,183,433	新聞購読料・書籍代など
人件費	10,000	市民アンケート調査集計作業委託
事務所費	0	
通信・交通費	0	
合計	701,841	

3 残 額 498,159 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

様式第5号 (第6条関係)

令和4年度 政務活動費会計帳簿

年月日	内容	取	入	支										引			
				研究研修費	調査旅費	広報広聴費	講習・講習費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費	通信・交通費					
24.4.10	交付金	300,000															300,000
22	山新購読料										① 44,400						255,600
28	市議団報告					② 8,080											247,520
5.31	"					③ 8,080											239,440
6.30	"					④ 4,040											235,400
7 /	自治体救済代				⑤ 35,640												199,800
4	" 参加料				⑥ 34,500												165,300
11	交付金	300,000															465,300
23	書簡代										⑦ 1,700						463,600
24	"										⑧ 1,300						462,300
8.30	市議団報告																453,844
9.30	"																445,924
10.11	交付金	300,000															745,924
31	市議団報告																733,486
11.4	全月学業報告																729,286
27	市議団報告																726,786
30	市議団報告																718,786
12.28	"																710,826
12.31	市議団報告																560,696
1.10	交付金	300,000															860,696
	現小計	1,200,000															860,676
	総合計	1,200,000															860,676

政務活動費支出報告書

支出番号NO. /

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和4年4月22日 迄
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主		
広報広聴費	<input type="checkbox"/>		支出額	¥ 444,000
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主		
資料作成費	<input type="checkbox"/>		支出先	山新販売株式会社
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>			
人件費	<input type="checkbox"/>			
事務所費	<input type="checkbox"/>			
通信・交通費	<input type="checkbox"/>			
支出内容				

領 収 書

No 044487

令和4年4月22日

今野 誠一 様

山新販売株式会社

〒990-0047 山形市旅籠町三丁目5番12号
山形中央ビル5階
TEL (023)635)6111
FAX (023)635)6113

収入印紙

¥ 444,000 円

(うち消費税 円)
上記の金額を領収致しました。

山形中央営業所
山形市あさひ町14-18
TEL(023)642-5571 FAX(023)642-5572

受取人印

品名	数量	単価	金額	受取金額
山形新聞	12	3700	44400	44400
R4 4月~ R5 3月分購読料				
軽減税率8%対象品目				
合計				44400

(金額の訂正及び社印並びに受取人印なきものは無効です。)

〈区分〉 ① 現金 2. 小切手 3. 振込



政務活動費支出報告書

支出番号NO. 乙

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和4年4月28日 支出			
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出額	¥ 8080			
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出先	日本共産党村山地区委員会			
資料購入費	<input type="checkbox"/>						
人件費	<input type="checkbox"/>						
事務所費	<input type="checkbox"/>						
通信・交通費	<input type="checkbox"/>						
支出内容			市議団報告印刷・折込・作成料 4月分 24,240円 × 1/3 8080円				

領収証

日本共産党山形市議団 御中

金額 24,240 円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2022/4/17	市議団報告 4/17日号 片面	1,520	6	3,000		12,120
2022/4/24	市議団報告 4/24日号 片面	1,520	6	3,000		12,120
	合計					¥24,240

2022年 4月 28日

上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-15

日本共産党村山地区委員会



電話(023)631-7103



政務活動費支出報告書

支出番号NO. 3

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和4年5月31日 支出			
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出額	¥ 80,400			
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出先	日本共産党村山地区委員会			
資料購入費	<input type="checkbox"/>						
人件費	<input type="checkbox"/>						
事務所費	<input type="checkbox"/>						
通信・交通費	<input type="checkbox"/>						

支出内容

市議団報告印刷・折込・作成料

5月分

24,120円 × 1/3

80,400円

領収証

日本共産党山形市議団 御中

金額 24,120 円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2022/5/15	市議団報告 5/15日号 片面	1,510	6	3,000		12,060
2022/5/29	市議団報告 5/29日号 片面	1,510	6	3,000		12,060
	以下余白					
	合計					24,120

2022年 5月 31日

上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-15

日本共産党村山地区委員会

電話(023)631-7103



政務活動費支出報告書

支出番号NO. 4

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和4年6月30日 支出			
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
広報聴費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出額	¥4040			
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出先	日本共産党村山地区委員会			
資料購入費	<input type="checkbox"/>						
人件費	<input type="checkbox"/>						
事務所費	<input type="checkbox"/>						
通信交通費	<input type="checkbox"/>						
支出内容 市議団報告印刷・折込・作成料 6月分 12,120円 ^{1/3} 4,040円							

領収証

日本共産党山形市議団 御中

金額 12,120 円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2022/6/12	市議団報告 6/12日号 片面	1,520	6	3,000		12,120
	以下余白					
	合計					¥12,120

2022年 6月 30日

上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-15

日本共産党村山地区委員会

電話(023)631-7103



政務活動費支出報告書

支出番号NO. 5

研究研修費	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和4年7月1日 支出			
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
広報広聴費	<input type="checkbox"/>		支出額	¥35,640			
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
資料作成費	<input type="checkbox"/>		支出先	(株) 日本旅行東北NT山形支店			
資料購入費	<input type="checkbox"/>						
人件費	<input type="checkbox"/>						
事務所費	<input type="checkbox"/>						
通信・交通費	<input type="checkbox"/>						

支出内容

第64回自治体学校in松本
代金

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領収証

発行NO 2366012000062 2022年07月01日 11時08分

今野誠一様

¥35,640-

7/23~利用のJR代金

として左記正に領収しました。

うち、下記金額を含む
クレジット
NTAギフト
他社ギフト
引換証
QRコード決済

株式会社日本旅行東北 NT山形支店

Tel 023-631-2295 販売員 鈴木祐



政務活動費支出報告書

支出番号NO. 6

研究研修費	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和4年7月4日 支出			
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
広報広聴費	<input type="checkbox"/>		支出額	¥ 37,500			
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
資料作成費	<input type="checkbox"/>		支出先				
資料購入費	<input type="checkbox"/>						
人件費	<input type="checkbox"/>						
事務所費	<input type="checkbox"/>						
通信・交通費	<input type="checkbox"/>						
その他	<input type="checkbox"/>						
支出内容			第64回自治体学校 in 松本 参加費 37,500円 - 7/24 昼食代 5,000 宿泊分 - 7/24 朝食代 1,000 - 7/25 朝食代 1,000 3,000 34,500				
【領収書貼付】			○重ならないよう貼付してください。 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。				

領 収 書

No. 4534-006276-0002726150-001
発行日：2022年7月20日

ご氏名 山形市議会議員 今野 誠一

様

¥ 37,500 -

但し 第64回自治体学校 in 松本 参加費・宿泊費・昼食お弁当代として

株式会社日本旅行ソリューション事業本部



請求書番号: 4534-006276-0002726150-0000000000-001

請求書

お問合せ番号: 008276-2726150
 山形市議会
 今野 誠一様

株式会社日本旅行 松本支店
 〒390-0811
 長野県松本市中央2-6-1
 リーガル松本ビル1階
 TEL:0283-34-5555
 FAX:0283-35-3925

大会名
 第64回自治体学校 in 松本

請求総額	お支払金額	請求差
¥37,500	¥0	¥37,500

受付番号	利用者/内訳概要	ご利用額	お支払金額
01参加 6127	今野 誠一(コン/セイイテ)【一般】3日間参加+Zoom分 科会・講座2まで視聴(¥16,000)	¥17,000	
2022/6/7	分科会・講座(7月24日(日)9:30~18:00 松本市勤労者福祉センター・あがけの森文化会館) >> 分科会3		
2022/6/7	Zoom分科会・講座 >> 分科会10		
2022/6/7	Zoom分科会・講座 >> 分科会12		
2022/6/7	昼食弁当(7月24日(日)) >> 申込する(¥1,000)		-1000
02宿泊プラン 予約 676	今野 誠一(コン/セイイテ)	¥20,500	
2022/6/7	プレミアホテル-CABIN-松本(シングル(朝食付)) 1名1室 2022/07/23(土)<¥11,000>		割引 -1000
2022/6/7	プレミアホテル-CABIN-松本(シングル(朝食付)) 1名1室 2022/07/24(日)<¥9,500>		-1000

計 -3000

請求総額		¥37,500	内消費税	¥3,409
	10%対象	¥37,500	内消費税	¥3,409
消費税区分	8%対象	¥0	内消費税	¥0
	0%対象	¥0	内消費税	¥0

※軽減税率対象

【振込先】

口座名 株式会社 日本旅行 ※ATM表示:カニホトリヨコウ
 恐れ入りますが、振込手数料はお客様負担にてお願い申し上げます。

松本

憲法を活かし
地方自治が息づくまちづくり
信州から発信!

みんなが先生 みんなが生徒

松本城 (提供: 松本観光コンベンション協会)

第64回

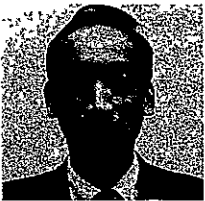
自治体学校

in
松本

キッセイ文化ホール(長野県松本文化会館)
松本市勤労者福祉センター/あがたの森文化会館

2022年7月23日(土)~25日(月) 終了後、7月30日(土)~8月7日(日)の間、
オンラインで分科会・講座を開講します。

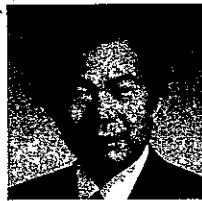
1日目 ● 全体会 7月23日(土) 12:30~17:30 キッセイ文化ホール 中ホール



記念講演①

「参院選の結果と
これからの課題」

中山 徹(奈良女子大学教授)



記念講演②

「大規模災害に備える
自治体の課題」

室崎益輝(神戸大学名誉教授)

2日目 ● 全体会 7月25日(月) 9:15~11:40 キッセイ文化ホール 中ホール



特別講演

「地球環境の危機と地方自治」

宮本憲一(大阪市立大学名誉教授)



特別報告

「社会教育から住民自治へ
—松本市のとりくみ」

田開寛太郎(松本大学専任講師)

主催 ● 第64回自治体学校実行委員会

後援 ● 長野県/長野市/松本市/飯田市/阿智村/長野市教育委員会/長野県市長会/長野県町村会/長野県市議会
議長会/長野県町村議会議長会/信濃毎日新聞社/共同通信長野支局/読売新聞松本支局/毎日新聞長野支局/中国
新聞社/長野日報社/朝日新聞松本支局/市民タイムス/MGプレス/テレビ松本ケーブルビジョン/SBC信越放送/abn長
野朝日放送/NBS長野放送/NHK長野放送局/テレビ信州/あつみ野テレビ/FMまっもと/FM長野 (2022年4月2日現在/順不同)

研究研修・報告会・広聴会・要請陳情活動報告書

令和5年4月28日

山形市議会議長 様

議員名 今野 誠一

下記のとおり、参加・実施・活動したので報告します。

行事・事業・目的	第64回自治体学校 松本 参加
日 時	令和4年7月23日(土) 12時30分～ 時 分 7月25日 11 40
場 所・会 場	長野県松本市 キョセイ文化ホール 他
参 加 者 数	約700名
同 行 者	なし
内 容 (目的) と 結 果	憲法を活かし、地方自治の息吹を伝える信州から発信をスローガンに 記念講演、分科会、特別講演、特別報告があり参加した。 全口からの自治体労働者、議員、民間団体などで活動する中の人々の意見や、現場の実態、取り組みなど、直接の情報にふれられた。 詳細の報告(内容)は市議団報告 8月28日号に報告。
備 考	

山形市議団報告

日本共産党

発行

日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 電 (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769

メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

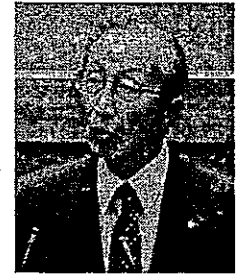
無料法律生活相談

次回の相談会は、
 9月10日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

第64回 自治体学校in松本

**「憲法を生かした地方自治が息づくまちづくり」
 地域の子育てに行政機関として果たすべき役割**

今野誠一



三年ぶりに開催された自治体学校は、長野県松本市でオンラインでの講座も含め7月23日から25日まで、約七〇〇名の参加者があり、全国から自治体職員、地方議員などが「みんなが先生、みんなが生徒」を合い言葉に学習し、意見の交換・情報交流を行いました。

初日の記念講演、三日目の特別講演・報告では、四名の大学教授により「参院選後の課題」「大規模災害に備える自治体の課題」

「地球環境の危機と地方自治」をテーマとして差し迫った地方自治の役割について、広範に渡る内容と新鮮な情報が発表されました。

二日目の分科会は、初日に記念講演もされた中山徹奈良女子大教授が講師となった「公立保育所民営化・統廃合にどう対抗するか」に参加しました。

年間およそ三万人減ともいわれる近年の出生数の急減によって、保育所利用者の減少時代に入り、団塊の世代の高齢化とともに二〇二五年問題として急浮上していることが示されました。

これを犠牲にしたものともいわれました。

二〇一〇年後半からの女性の就業率上昇の鈍化、三〇代女性の減少化と出生率の低下などから、二〇二三年ごろからは保育所利用者が減少に転じると予測されており、これに対する行政の対策は、どうあるべきかがテーマの中心となりました。

大都市や周辺部では、すでに公立保育所の統廃合や定員の削減、私立保育所の経営安定化策などが進められている状況が全国の自治体担当者や議員・保育所職員から語られ、発言の説得力があり、地域の子育てにおける行政の立場が改めて強調されました。

行政機関としての公立保育所は、地域との連携力で保育環境の改善の実現に取り組む役割が求められています。

特に保育士の配置基準などの最悪基準がヨーロッパ等に比べて、劣悪な保育環境を改善する機会として取り組む必要が強調されました。

国は子どもが減った「待機児童ゼロ」となり財政負担を減らす方向であるとされ、これに対して同じ負担で、利用者が減っても運営を改善していけば最低水準「質」の確保、上昇に結び付けていくことが可能になる。その分岐点での運動が、いま求められていると感



中山教授の話を熱心に耳を傾ける参加者
分科会にて

分科会にて

山形県・山形市も「待機児童ゼロ」となりましたが、やがて定員削減・統廃合への一歩が進められない保証はありません。

党山形市議団は、安心して子育てができる環境整備に力を尽くします。

9月定例会の請願締切は9月5日(月)

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 7

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和4年7月23日 支出			
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
広報広聴費	<input type="checkbox"/>		支出額	¥ 1 7 0 0			
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
資料作成費	<input type="checkbox"/>		支出先	(株) 自治体研究社			
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>						
人件費	<input type="checkbox"/>						
事務所費	<input type="checkbox"/>						
通信・交通費	<input type="checkbox"/>						

支出内容
 書籍購入代「家用図書と自治体」

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領 収 書

今野 誠 一 様

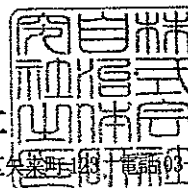
2022年7月23日

¥ 1 7 0 0

但し 書籍 「家用図書と自治体」

代として、上記正に領収いたしました

(株)自治体研究社



連絡先：〒162-8512 東京都新宿区大塚5-1-43 電話03-3235-5941



Thinking about disaster prevention and mitigation

豪雨災害と

自治体

自治体

編集

大阪自治体問題研究所
自治体問題研究所



自治体研究社

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 8

研究・研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和4年7月24日 支出
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主		
広報・広聴費	<input type="checkbox"/>		支出額	¥1300
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主		
資料作成費	<input type="checkbox"/>		支出先	(株) 自治体研究社
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>			
人件費	<input type="checkbox"/>			
事務所費	<input type="checkbox"/>			
通信・交通費	<input type="checkbox"/>			

支出内容

書籍購入代 「子どものための保育制度改革」

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領 収 書

今野 誠 様

2022年7月24日

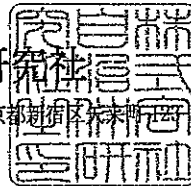
¥ 1,300 =

但し 書籍

代として、上記正に領収いたしました

(株)自治体研究社

連絡先：〒162-8512 東京都杉並区大宮 1-2-1 電話 03-3235-5941





子どものための 保育制度改革

保育所利用者減少「2025年問題」とは何か

中山 徹 著

自治体研究社

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 9

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和4年8月30日 支出			
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出額	¥ 8,456			
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出先	日本共産党村山地区委員会			
資料購入費	<input type="checkbox"/>						
人件費	<input type="checkbox"/>						
事務所費	<input type="checkbox"/>						
通信・交通費	<input type="checkbox"/>						
支出内容			市議団報告印刷・折込・作成料 8月分 25,370円 ^{1/3} 8,456円				

領収証

日本共産党山形市議団 御中

金額 25,370 円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2022/8/7	市議団報告 8/7日号 両面	1,490	7	3,000		13,430
2022/8/28	市議団報告 8/22日号 片面	1,490	6	3,000		11,940
	以下余白					
	合計					¥25,370

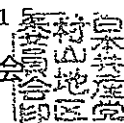
2022年 8月 30日

上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-1

日本共産党村山地区委員会

電話(023)631-7103



政務活動費支出報告書

支出番号NO. 10

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和4年9月30日 支出
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主		
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出額	¥ 7,920
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主		
資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出先	日本共産党村山地区委員会
資料購入費	<input type="checkbox"/>			
人件費	<input type="checkbox"/>			
事務所費	<input type="checkbox"/>			
通信・交通費	<input type="checkbox"/>			

支出内容
市議団報告印刷・折込・作成料
9月分 23,760円 × 1/3 = 7,920円

領収証

日本共産党山形市議団 御中

金額 23,760 円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

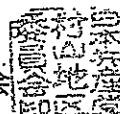
	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2022/9/4	市議団報告 9/4日号 片面	1,480	6	3,000		11,880
2022/9/18	市議団報告 9/18日号 片面	1,480	6	3,000		11,880
	以下余白					
	合計					23,760

2022年 9月 30日

上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-1

日本共産党村山地区委員会



電話(023)631-7103

政務活動費支出報告書

支出番号NO. //

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和4年10月31日 支出			
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出額	¥12,438			
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出先	日本共産党村山地区委員会			
資料購入費	<input type="checkbox"/>						
人件費	<input type="checkbox"/>						
事務所費	<input type="checkbox"/>						
通信・交通費	<input type="checkbox"/>						

支出内容

市議団報告印刷・折込 作成料

10月分 37,310円^{1/3}

12,438円

領収証

日本共産党山形市議団 御中

金額 37,310円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2022/10/2	市議団報告 10/2日号 両面	1,490	7	3,000		13,430
2022/10/9	市議団報告 10/9日号 片面	1,490	6	3,000		11,940
2022/10/16	市議団報告 10/16日号 片面	1,490	6	3,000		11,940
	以下余白					
	合計					¥37,310

2022年 10月 31日

上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-1

日本共産党村山地区委員会

電話(023)631-7103



政務活動費支出報告書

支出番号NO. 12

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和4年11月4日 支出			
調査・旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
広報広聴費	<input type="checkbox"/>		支出額	¥ 4 2 0 0			
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
資料作成費	<input type="checkbox"/>		支出先	金口農業新聞山形県支局山形市支部			
資料購入費	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
人件費	<input type="checkbox"/>						
事務所費	<input type="checkbox"/>						
通信・交通費	<input type="checkbox"/>						

支出内容

金口農業新聞購読料
4月～9月分

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領 収 書

今野 誠一 様

領収額 金 4, 200 円

但し、全国農業新聞令和4年4月～令和4年9月分の購読料として

令和4年 11 月 4 日

上記金額、正に領収いたしました

山形市旅籠町二丁目3番25号

全国農業新聞山形県支局山形市支部

支部長 大 築 義 雅

済

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 13

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和 4 年 11 月 27 日 支出					
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主		支出額					
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出先						
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主							
資料作成費	<input type="checkbox"/>								
資料購入費	<input type="checkbox"/>								
人件費	<input type="checkbox"/>								
事務所費	<input type="checkbox"/>								
通信・交通費	<input type="checkbox"/>								
					79ラボ 相原哲哉				

支出内容

市報ウェブサイトweb版制作代 5,000円×1/2
2,500円

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領収証

日本共産党山形市支部様

金額

¥ 5,000

収 入

印 鑑

内 訳

市報ウェブサイト制作代

現金

2022年11月27日 上記正に領収いたしました

小切手

手形

〒990-2474 山形県山形市大字沼木121番地96

79ラボ 相原哲哉

消費税額等(10%) 250円

コクヨ・ウチ-38D



政務活動費支出報告書

支出番号NO. 14

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和4年11月30日 支出			
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出額				
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					7,800.00
資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出先	日本共産党村山地区委員会			
資料購入費	<input type="checkbox"/>						
人件費	<input type="checkbox"/>						
事務所費	<input type="checkbox"/>						
通信・交通費	<input type="checkbox"/>						
支出内容	市議団報告印刷・折込・作成料 11月分 24,000円×1/3 8,000円						

領収証

日本共産党山形市議団 御中

金額 24,000 円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

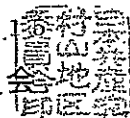
	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2022/11/20	市議団報告 11/20日号 片面	1,500	6	3,000		12,000
2022/11/27	市議団報告 11/27日号 片面	1,500	6	3,000		12,000
	以下余白					
	合計					24,000

2022年 11月 30日

上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-1

日本共産党村山地区委員会



電話(023)631-7103

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 15

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和4年12月28日 支出				
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主						
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出額	¥ 7 9 6 0				
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主						
資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出先	日本共産党村山地区委員会				
資料購入費	<input type="checkbox"/>							
人件費	<input type="checkbox"/>							
事務所費	<input type="checkbox"/>							
通信・交通費	<input type="checkbox"/>							
支出内容	市議団報告印刷・折込・作成料 12月分 23,880円 × 1/3 7,960 円							

領収証

日本共産党山形市議団 御中

金額 23,880 円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2022/12/18	市議団報告 12/17日号 片面	1,490	6	3,000		11,940
2021/12/25	市議団報告 12/25日号 片面	1,490	6	3,000		11,940
	以下余白					
	合計					¥23,880

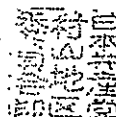
2022年 12月 28日

上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-15

日本共産党村山地区委員会

電話(023)631-7103



政務活動費支出報告書

支出番号 NO. 16

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和 5 年 1 月 4 日 支出						
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主		支出額						
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出先		¥ 1 5 0 1 5 0					
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主		中央印刷株式会社						
資料作成費	<input type="checkbox"/>									
資料購入費	<input type="checkbox"/>									
人件費	<input type="checkbox"/>									
事務所費	<input type="checkbox"/>									
通信・交通費	<input type="checkbox"/>									

支出内容

紙アクリル用紙・返信用封筒 印刷代
 300,000 冊の 1/2 150,150 円

- 【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
- 表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領収証
 日本共産党北河内議員 様
 令和 5 年 1 月 4 日

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
		7	3	0	0	3	0	0

但し表信用封筒(各6000枚印刷代) 消費税額 上記の金額正に領収致しました

中央印刷株式会社
 〒990-0051 山形県山形市 1-5-5
 TEL (023) 631-5533

取扱者印

請求書

発行日 22年12月05日

日本共産党山形市議団 様

 **中央印刷株式会社**
山形市銅町一丁目1-5
☎ 023-631-5533(代)
代表取締役 後藤 卓也

下記の通り御請求申し上げます。

PAGE 1/1

今回御買上額	消費税	今回御請求額
273,000	27,300	300,300

日付	No.	品名/内容	数量	単価	金額
12/05	123451	返信用長4封筒	60,000	2.22	133,200
12/05	123452	アクリル板用紙	60,000	2.33	139,800

納品書

日本共産党山形市議団 様

売上日	22年12月05日
伝票番号	



山形市銅町一丁目1-5
☎ 023-631-5533(代)
代表取締役 後藤卓也

PAGE: 1/1

下記の通り納品致します。

NO	品名 / 内容	数量	単価	金額	消費税
123451	返信用長4封筒	60,000	2.22	133,200	13,320
123452	アンケート用紙	60,000	2.33	139,800	13,980

摘要

合計	273,000	27,300
合計税込金額	300,300	

日本共産党山形市議団

2022年山形市民アンケート

みなさんの声を市政に届けるため、アンケートを実施します。ご協力をお願いいたします。

日本共産党山形市議団 今野誠一 佐藤あざ子 阿曾隆

問合せ先：市議団事務局 023-642-4313

メール：yamagatashigidan@gmail.com



↑QRコードでスマホからご回答いただけます

返信用封筒に入れてポストへ投函してください。切手は不要です

- * あてはまるものに○をつけてお答えください。
- * 自由記述のスペースには、ご意見をご自由にお書きください。

Q1 コロナ禍の影響について伺います (複数回答可)

ア 感染や濃厚接触があった イ 仕事に影響を受けた
ウ 外出の機会、行事が減った、イ 人と話す機会が減った
オ 家計に深刻な影響があった カ 大きな影響はなかった

* 具体的な内容や、対策として望むことなどあれば、お書きください

コロナ対策について申し入れや提言をしてきました

ワクチン接種や保健師の増員、医療機関や福祉施設への支援、学校と子どもへの影響などについて、繰り返し提言や申し入れを行ってききました。今後も皆さんの声を届けます。



市長に対し、コロナ対策の申し入れを行う日本共産党市議団

Q2 山形市で優先的にとりくんでほしいことは何ですか。3つ選んでください。

- ア 子育て支援 イ 介護・福祉サービスの充実
ウ コロナ対策 エ 保健所機能の充実 オ 医療の充実
カ 国保料の軽減 キ 介護保険料の軽減 ク 農業の振興
ケ 中小企業の振興 コ 雇用創出 サ 公共交通の充実
シ 防災対策 ス 観光の振興 セ スポーツ振興
ソ 文化振興 タ 財政健全化
チ その他 ()

Q3 子育て、教育について望むことは何ですか。3つ選んでください。

- ア 保育料、副食費の完全無償化 イ 学校給食費の無償化
ウ 保育士の定数を増やす エ 医療費の無償化を高校生まで広げる
オ インフルエンザワクチン費用の助成 カ 学童保育の充実
キ 休日保育・病児保育の充実 ク いじめ対策
ケ 教員の増員、多忙化解消 コ 奨学金返済への助成制度の拡大
* その他 選んだ項目の具体的な意見などあればお書きください。

子育てや教育について、とりくんできました！

- ・学校トイレの洋式化や教室へのクローラー設置を求め、すすんでいます。
- ・学校トイレに生理用品の配備を実現しました。
- ・就学援助制度は子どもの学ぶ権利を守るための制度です。→民生委員の訪問を廃止、申請書や支給方法を改善し、受け取りやすい制度になるようとりくんできました。
- ・給食費の軽減や医療費無償化について、継続してとりあげています。



Q4 高齢者福祉について望むことは何ですか。
3つ選んでください。

- ア 介護保険料の軽減
- イ 介護施設の充実
- ウ 在宅サービスの充実
- エ 包括支援センターの充実
- オ 要支援者のサービス充実
- カ 公共交通網の整備
- キ 免許証返納者など外出支援の拡充
- ク 補聴器購入助成の拡充
- ケ 公共施設へのヒアリンググループの設置

* その他 選んだ項目の具体的な意見などあればお書きください。

Q5 防災について、望むことは何ですか。
3つ選んでください。

- ア 避難所の備品の充実
- イ 避難場所の見直し
- ウ 避難所運営委員会の改善
- エ 要配慮者の支援方法の見直し
- オ 災害情報の発信を充実させる
- カ 防災マップの活用方法の改善

* その他 選んだ項目の具体的な意見などあればお書きください。

くらしの問題について、とりこんできました！

- ・補聴器購入助成について繰り返しとりあげ、実現しました。
- ・運転免許返納者へのタクシー券支給を求め、拡大してきました。
- ・くるりんバスの拡充を求め、「南くるりん」の試験運行がはじまります。
- ・投票所に下足で入場できるよう求め、徐々に広がっています。



Q6 除雪や道路、街灯、水路など生活環境について要望があれば、
なんでもお書きください。

<要望>

<場所>

♀♀♀

ご記入ありがとうございます。
よろしければ、次の項目にもご協力をお願いします。

・年齢

10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代以上

・市政・党市議団へのご意見など、ご自由にお書きください

・よろしければ、ご連絡先をご記入ください。
アンケート結果をお送りします。

ご住所 山形市

お名前

メールアドレス

料金受取人私郵便
山形中央局承認
4185

9 9 0 8 7 9 0

差出有効期限
2024年10月31日
まで

切手を貼らずに
お出しください

山形市小白川町四丁目三十一番五

日本共産党山形市議団行

〒990-8790 山形市小白川町四丁目三十一番五

政務活動費支出報告書

支出番号 NO. 17

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和 5 年 / 月 11 日 支出					
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主		支出額	¥ 1 4 4 7 3 3				
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出先		(株)朝日オリコ山形				
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主							
資料作成費	<input type="checkbox"/>								
資料購入費	<input type="checkbox"/>								
人件費	<input type="checkbox"/>								
事務所費	<input type="checkbox"/>								
通信・交通費	<input type="checkbox"/>								

支出内容

市民アンケート 新聞折込料 289,465円^{1/2}
 144,733円
 (佐野 144,732円)

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

通信欄

(ご注意)
 金額を訂正したものの社印・取扱印のないものは無効です。

領 収 証

2023 年 / 月 11 日



日本共産党 山形市議団様

ありがとうございました。下記の通り領収いたしました。

領収証番号	摘 要	金 額			
		百 万	千	円	銭
100528	市民アンケート 返信折込料 各27700枚 新聞	¥ 2	89	465	

現金	
小切手	
手形	
振込	<input checked="" type="checkbox"/>
相殺	

株式会社 朝日オリコ山形
 〒990-2402 山形市小立1丁目1-11 電話 023(14)3488



扱者印

☎ 9900-0021
 山形市小白川4-13-15

請求書

発行日 22年11月28日 1頁

V-

日本共産党山形市議団

御中

(T06471)

請求月度 22年11月 締日 31日

毎度格別なるお引立に預かり、ありがとうございます。つきましては、下記のとおりご請求申し上げますので、宜しくお願ひ申し上げます。

日付	伝票番号	広 告 主 名	折込地域	売上種類	サ イ ズ	枚 数	単 価	金 額	入 金												
221127	000001	共産党市議団 市民アソシアト		折込料	B4	27700	3600	99720													
221127	000001	配送管理料 市民アソシアト		売上料	式	27700	0200	5540													
221127	000001	共産党市議団 返信用封筒		折込料	B3	27700	5500	152350													
221127	000001	配送管理料 返信用封筒		売上料	式	27700	0200	5540													
		消 費 税						26315													
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">前回請求金額</td> <td style="width:10%;">今回入金額</td> <td style="width:10%;">繰越金額</td> <td style="width:10%;">今回売上金額</td> <td style="width:10%;">消費税</td> <td style="width:10%;">請求金額</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">263150</td> <td style="text-align: right;">26315</td> <td style="text-align: right;">289465</td> </tr> </table>										前回請求金額	今回入金額	繰越金額	今回売上金額	消費税	請求金額				263150	26315	289465
前回請求金額	今回入金額	繰越金額	今回売上金額	消費税	請求金額																
			263150	26315	289465																

株式会社朝日オリ

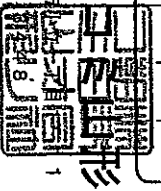
本社 〒990-2402 山形市

TEL 023 (642)

FAX 023 (642) 3414

取引銀行 (振込口座)

◎お問い合わせは朝日オリ山形 までご連絡下さいませようお願ひ致します。
 二請求金額は、弊社取引銀行にお振込されたく、お願ひ申し上げます。処理都合上締め当日の御入金が入金されておらず、御容赦の程お願ひ致します。



担当者印

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 18

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和 5年 1月 18日 支出					
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主		支出額	¥ 8 8 7 6 4				
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出先		(株)山形コミュニティー新聞社				
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主							
資料作成費	<input type="checkbox"/>								
資料購入費	<input type="checkbox"/>								
人件費	<input type="checkbox"/>								
事務所費	<input type="checkbox"/>								
通信・交通費	<input type="checkbox"/>								

支出内容

市民マーケットホスティング料 1,777,528円⁹/₂
88764円

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領収証 日本共産党山形市議団様 No.

金額 ¥ 1,777,528

市民マーケット 通信三筒 各15,979枚ホスティング料にて
 令和5年 1月 18日 上記正に領収いたしました

内訳
 税抜金額 161,389
 消費税額(10%) 16,139
 税抜金額
 消費税額(10%)

代表取締役 吉田哲郎
 株式会社山形コミュニティー新聞社

登録番号

山形銀行入の振込用紙

GR1422

請求書

990-0021

令和 4年12月30日

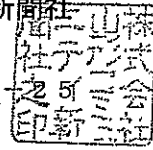
山形県山形市小白川町4-13-15

株式会社 山形コミュニティ新聞社

〒990-0861

山形県山形市江俣2-13

代表取締役 吉村哲郎



日本共産党 山形市議団 御中

TEL:023-679-5678

FAX:023-679-5679

【振込先】

ご利用誠に有難うございました。お振込口座は下記の通りです

お客様コード: 1125
TEL: 023-631-7103

※お振込手数料はご負担の程何卒よろしくお願い申し上げます※

(自)令和 4年12月 1日～(至)令和 4年12月31日

前回御請求額	今回御入金額	今回調整額	繰越金額	今回御売上金額	消費税額等	今回御請求額
0	0	0	0	161,389	16,139	177,528

【備考】 ① [Redacted] ② [Redacted] ③ [Redacted]

日付	伝票No	品名	数量	単価	金額	
4.12.2	1418	701 やまコミの単ポス (チラシ単独ポス [※] スイング [※])	15,979	枚	4.3	68,710
		701 やまコミの単ポス (チラシ単独ポス [※] スイング [※])	15,979	枚	5.8	92,679
		封筒				
		11月30日～12月2日での単独ポス [※] スイング [※]				
		[消費税額等]				16,139
		[売上合計]				177,528
		[入金合計]				0
		(10%対象額: 161,389円)				
		(10%消費税: 16,139円)				

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 19

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和5年1月31日 支出			
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
広報・広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出額	¥ 3,980			
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出先	日本共産党村山地区委員会			
資料購入費	<input type="checkbox"/>						
人件費	<input type="checkbox"/>						
事務所費	<input type="checkbox"/>						
通信・交通費	<input type="checkbox"/>						

支出内容

市議団報告印刷・折込・作成料
1月分 11,940円^{9/3}
3,980円

領収証

日本共産党山形市議団 御中

金額 11,940 円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2023/1/22	市議団報告 1/22日号 片面	1,490	6	3,000		11,940
	以下余白					
	合計					11,940

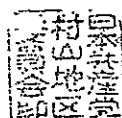
2023年 1月 31日

上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-15

日本共産党村山地区委員会

電話(023)631-7103



政務活動費支出報告書

支出番号NO. 20

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和 5 年 2 月 13 日 支出					
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主							
広報広聴費	<input type="checkbox"/>		支出額						
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主		¥	1	0	0	0	0
資料作成費	<input type="checkbox"/>		支出先						
資料購入費	<input type="checkbox"/>								
人件費	<input checked="" type="checkbox"/>								
事務所費	<input type="checkbox"/>								
通信・交通費	<input type="checkbox"/>								

支出内容

市民アンケート集計作業委託料 20000円 × 1/2
10000円

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領 収 証

日本共産党山形市議団様 2023年 2月 13日

★ 20000円

但2023年山形市市民アンケート集計作業料
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

山形市東原町2-6-3
佐藤 友洋

2022年山形市民アンケート 集計作業

300枚(678枚中)

作業者名 佐藤 友洋

年月日	作業時間	備考
2022/12/25	2時間	
2022/12/26	2時間	
2022/12/27	2時間	
2023/1/10	2時間	
2023/1/11	2時間	
2023/1/17	2時間	
2023/1/18	2時間	
2023/1/23	2時間	
2023/1/24	2時間	
2023/1/25	2時間	
合計	20時間	

日本共産党山形市議団

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 21

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和5年2月21日 支出					
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主							
広報広聴費	<input type="checkbox"/>		支出額	¥ 4 6 8 0					
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主							
資料作成費	<input type="checkbox"/>		支出先	山形市学童保育連絡協議会					
資料購入費	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>							
人件費	<input type="checkbox"/>								
事務所費	<input type="checkbox"/>								
通信・交通費	<input type="checkbox"/>								

支出内容

月刊誌「日本の学童はいく」購読料 4月～5年3月(12ヶ月分)

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領収証

金額 4,680

2022年度 月刊誌代金 (12冊)

2023年2月21日 上記正に領収いたしました

〒990-0036 山形市三日町2丁目1-1 アバントメントフラット

山形市学童保育連絡協議会

会長 山川美江

TEL 023-665-5477

収入印紙

12号 27円1097

内訳 税率 金額(税込)

消費税額等

税率 金額(税込)

消費税額等

済

政務活動費支出報告書

支出番号 NO. 22

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和 5 年 2 月 27 日 支出				
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主						
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出額					
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					¥	6,342
資料作成費	<input type="checkbox"/>		支出先	山形あこや町郵便局				
資料購入費	<input type="checkbox"/>							
人件費	<input type="checkbox"/>							
事務所費	<input type="checkbox"/>							
通信・交通費	<input type="checkbox"/>							

支出内容

市民アンケート集計結果の送料 12,684円^{1/2}
6,342円

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領収書

日本共産党山形市議団 様

[別納引受]
第一種定形 15.0g
@84 151通 ¥12,684

小計 ¥12,684

郵便物引受合計通数 151通
課税計(10%) ¥12,684
(内消費税等 ¥1,153)
非課税計 ¥0

合計 ¥12,684
お預り金額 ¥12,705
おつり ¥21



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2023年 2月27日 15:42
発行No. 230227A7774 端N61箱20
連絡先：山形あこや町郵便局
TEL:023-631-3289



政務活動費支出報告書

支出番号NO. 23

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和5年2月28日 支出			
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出額	¥ 4 5 0 0			
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出先	日本共産党村山地区委員会			
資料購入費	<input type="checkbox"/>						
人件費	<input type="checkbox"/>						
事務所費	<input type="checkbox"/>						
通信・交通費	<input type="checkbox"/>						

支出内容

市議団報告 作成料 2月分
 13,500円 の 1/3
 4,500円

領収証

日本共産党山形市議団 御中

金額 13,500 円

但し、市議団報告 印刷・折込・作成料として

	書籍名	枚数	印刷折込単価	作成料	按分	合計
2023/2/19	山形市民アンケート結果 両面	1,500	7	3,000		13,500
	以下余白					
	合計					¥13,500

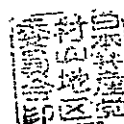
2023年 2月 28日

上記正に領収致しました

山形県山形市小白川町4-13-15

日本共産党村山地区委員会

電話(023)631-7103



政務活動費支出報告書

支出番号NO. 24

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和5年3月9日 起出			
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
広報広聴費	<input type="checkbox"/>		支出額	¥ 4 2 0 0 0			
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					
資料作成費	<input type="checkbox"/>		支出先	金口農業新聞山形県支部山形市支部			
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>						
人件費	<input type="checkbox"/>						
事務所費	<input type="checkbox"/>						
通信・交通費	<input type="checkbox"/>						

支出内容

金口農業新聞購読料
R4 10月 ~ R5 3月分

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領 収 書

今野 誠一 様

領収額 金 4, 200 円

但し、全国農業新聞令和4年10月～令和5年3月分の購読料として

令和5年 3月 9日

上記金額、正に領収いたしました

山形市旅籠町二丁目3番25号

全国農業新聞山形県支局山形市支部

支 部 長 大 築 義 雅



政務活動費支出報告書

支出番号NO. 25

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和 5 年 3 月 13 日 支出				
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主		支出額				
広報広聴費	<input checked="" type="checkbox"/>		支出先		¥ 3 7 4 5 5			
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主		山形中央郵便局				
資料作成費	<input type="checkbox"/>							
資料購入費	<input type="checkbox"/>							
人件費	<input type="checkbox"/>							
事務所費	<input type="checkbox"/>							
通信・交通費	<input type="checkbox"/>							
支出内容 市民アンケート返信代 68通 × 110円 74,910円 × 1/2 37,455円								
【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。 ○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。								

領収書

領収書

領収書

日本共産党山形市議団 様
 (承認: 4185)
 [収納金]
 受取人払
 第一種定形
 ①110 55通 ¥6,050

料金 ¥4,620
 手数料 ¥1,430
 料金等計 ¥6,050

課税計 ¥6,050
 (内消費税等 ¥550)
 非課税計 ¥0

△計 ¥6,050
 お預り 現金 ¥6,050

日本共産党山形市議団 様
 (承認: 4185)
 [収納金]
 受取人払
 第一種定形
 ①110 98通 ¥10,780

料金 ¥8,232
 手数料 ¥2,548
 料金等計 ¥10,780

課税計 ¥10,780
 (内消費税等 ¥980)
 非課税計 ¥0

△計 ¥10,780
 お預り 現金 ¥10,780

日本共産党山形市議団 様
 (承認: 4185)
 [収納金]
 受取人払
 第一種定形
 ①110 62通 ¥6,820

料金 ¥5,208
 手数料 ¥1,612
 料金等計 ¥6,820

課税計 ¥6,820
 (内消費税等 ¥620)
 非課税計 ¥0

△計 ¥6,820
 お預り 現金 ¥6,820

〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時: 2022年11月29日 12:04
 発行No. 221129L0897 端341008619
 連絡先: 山形中央郵便局
 TEL: 0570-943-561

〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時: 2022年11月30日 11:50
 発行No. 221130L0900 端341008619
 連絡先: 山形中央郵便局
 TEL: 0570-943-561

〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時: 2022年12月1日 14:28
 発行No. 221201L0903 端341008619
 連絡先: 山形中央郵便局
 TEL: 0570-943-561

領収書貼付用紙

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 42通 ¥4,620

料金 ¥3,528
手数料 ¥1,092
料金等計 ¥4,620

課税計 ¥4,620
(内消費税等 ¥420)
非課税計 ¥0

合計 ¥4,620
お預り 現金 ¥4,620

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年12月 2日 17:17
発行No. 221202L0906 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 105通 ¥11,550

料金 ¥8,820
手数料 ¥2,730
料金等計 ¥11,550

課税計 ¥11,550
(内消費税等 ¥1,050)
非課税計 ¥0

合計 ¥11,550
お預り 現金 ¥11,550

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年12月 5日 12:50
発行No. 221205L0909 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 61通 ¥6,710

料金 ¥5,124
手数料 ¥1,586
料金等計 ¥6,710

課税計 ¥6,710
(内消費税等 ¥610)
非課税計 ¥0

合計 ¥6,710
お預り 現金 ¥6,710

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年12月 6日 12:26
発行No. 221206L0911 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 29通 ¥3,190

料金 ¥2,436
手数料 ¥754
料金等計 ¥3,190

課税計 ¥3,190
(内消費税等 ¥290)
非課税計 ¥0

合計 ¥3,190
お預り 現金 ¥3,190

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年12月 7日 12:20
発行No. 221207L0913 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 28通 ¥3,080

料金 ¥2,352
手数料 ¥728
料金等計 ¥3,080

課税計 ¥3,080
(内消費税等 ¥280)
非課税計 ¥0

合計 ¥3,080
お預り 現金 ¥3,080

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年12月 8日 15:02
発行No. 221208L0915 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 22通 ¥2,420

料金 ¥1,848
手数料 ¥572
料金等計 ¥2,420

課税計 ¥2,420
(内消費税等 ¥220)
非課税計 ¥0

合計 ¥2,420
お預り 現金 ¥2,420

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年12月 9日 14:47
発行No. 221209L0916 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561



※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

領収書貼付用紙

領収書

日本共産党山形市議団 様 (承認：4185) [収納金] 受取人払 第一種定形 ①110 33通 ¥3,630		
料金		¥2,772
手数料		¥858
料金等計		¥3,630
課税計 (内消費税等 非課税計)		¥3,630 ¥330 ¥0
合計		¥3,630
お預り 現金		¥3,630

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2022年12月12日 15:09
発行No. 221212L0917 端341008619
連絡先：山形中央郵便局
TEL:0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様 (承認：4185) [収納金] 受取人払 第一種定形 ①110 12通 ¥1,320		
料金		¥1,008
手数料		¥312
料金等計		¥1,320
課税計 (内消費税等 非課税計)		¥1,320 ¥120 ¥0
合計		¥1,320
お預り 現金		¥1,320

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2022年12月13日 15:08
発行No. 221213L0923 端341008619
連絡先：山形中央郵便局
TEL:0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様 (承認：4185) [収納金] 受取人払 第一種定形 ①110 7通 ¥770		
料金		¥588
手数料		¥182
料金等計		¥770
課税計 (内消費税等 非課税計)		¥770 ¥70 ¥0
合計		¥770
お預り 現金		¥770

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2022年12月14日 14:03
発行No. 221214L0925 端341008619
連絡先：山形中央郵便局
TEL:0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様 (承認：4185) [収納金] 受取人払 第一種定形 ①110 15通 ¥1,650		
料金		¥1,260
手数料		¥390
料金等計		¥1,650
課税計 (内消費税等 非課税計)		¥1,650 ¥150 ¥0
合計		¥1,650
お預り 現金		¥1,650

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2022年12月15日 14:40
発行No. 221215L0926 端341008619
連絡先：山形中央郵便局
TEL:0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様 (承認：4185) [収納金] 受取人払 第一種定形 ①110 5通 ¥550		
料金		¥420
手数料		¥130
料金等計		¥550
課税計 (内消費税等 非課税計)		¥550 ¥50 ¥0
合計		¥550
お預り 現金		¥550

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2022年12月16日 14:55
発行No. 221216L0927 端341008619
連絡先：山形中央郵便局
TEL:0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様 (承認：4185) [収納金] 受取人払 第一種定形 ①110 8通 ¥880		
料金		¥672
手数料		¥208
料金等計		¥880
課税計 (内消費税等 非課税計)		¥880 ¥80 ¥0
合計		¥880
お預り 現金		¥880

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2022年12月19日 16:03
発行No. 221219L0928 端341008619
連絡先：山形中央郵便局
TEL:0570-943-561



※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

領 収 書 貼 付 用 紙

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
@110 8通 ¥880

料金 ¥672
手数料 ¥208
料金等計 ¥880

課税計 ¥880
(内消費税等 ¥80)
非課税計 ¥0

合計 ¥880
お預り 現金 ¥880

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年12月20日 15:25
発行No. 221220L0929 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
@110 4通 ¥440

料金 ¥336
手数料 ¥104
料金等計 ¥440

課税計 ¥440
(内消費税等 ¥40)
非課税計 ¥0

合計 ¥440
お預り 現金 ¥440

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年12月21日 15:13
発行No. 221221L0930 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
@110 3通 ¥330

料金 ¥252
手数料 ¥78
料金等計 ¥330

課税計 ¥330
(内消費税等 ¥30)
非課税計 ¥0

合計 ¥330
お預り 現金 ¥330

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年12月22日 14:27
発行No. 221222L0931 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
@110 5通 ¥550

料金 ¥420
手数料 ¥130
料金等計 ¥550

課税計 ¥550
(内消費税等 ¥50)
非課税計 ¥0

合計 ¥550
お預り 現金 ¥550

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年12月23日 15:07
発行No. 221223L0932 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
@110 10通 ¥1,100

料金 ¥840
手数料 ¥260
料金等計 ¥1,100

課税計 ¥1,100
(内消費税等 ¥100)
非課税計 ¥0

合計 ¥1,100
お預り 現金 ¥1,100

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年12月26日 15:28
発行No. 221226L0933 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
@110 7通 ¥770

料金 ¥588
手数料 ¥182
料金等計 ¥770

課税計 ¥770
(内消費税等 ¥70)
非課税計 ¥0

合計 ¥770
お預り 現金 ¥770

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年12月27日 13:54
発行No. 221227L0934 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

済

※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

領収書貼付用紙

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 5通 ¥550

料金	¥420
手数料	¥130
料金等計	¥550

課税計	¥550
(内消費税等)	¥50
非課税計	¥0

合計	¥550
お預り 現金	¥550

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年12月28日 14:08
発行No. 221228L0508 端341008577
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 8通 ¥880

料金	¥672
手数料	¥208
料金等計	¥880

課税計	¥880
(内消費税等)	¥80
非課税計	¥0

合計	¥880
お預り 現金	¥880

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年12月29日 11:08
発行No. 221229L0938 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 1通 ¥110

料金	¥84
手数料	¥26
料金等計	¥110

課税計	¥110
(内消費税等)	¥10
非課税計	¥0

合計	¥110
お預り 現金	¥110

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年12月30日 11:05
発行No. 221230L0939 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 11通 ¥1,210

料金	¥924
手数料	¥286
料金等計	¥1,210

課税計	¥1,210
(内消費税等)	¥110
非課税計	¥0

合計	¥1,210
お預り 現金	¥1,210

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年1月4日 14:31
発行No. 230104L0940 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 2通 ¥220

料金	¥168
手数料	¥52
料金等計	¥220

課税計	¥220
(内消費税等)	¥20
非課税計	¥0

合計	¥220
お預り 現金	¥220

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年1月5日 14:04
発行No. 230105L0941 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 5通 ¥550

料金	¥420
手数料	¥130
料金等計	¥550

課税計	¥550
(内消費税等)	¥50
非課税計	¥0

合計	¥550
お預り 現金	¥550

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年1月10日 17:34
発行No. 230110L0945 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

済

※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

領収書貼付用紙

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 1通 ¥110

料金 ¥84
手数料 ¥26
料金等計 ¥110

課税計 ¥110
(内消費税等 ¥10)
非課税計 ¥0

△計 ¥110
お預り 現金 ¥110

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 1月11日 14:21
発行No. 230111L0947 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 2通 ¥220

料金 ¥168
手数料 ¥52
料金等計 ¥220

課税計 ¥220
(内消費税等 ¥20)
非課税計 ¥0

△計 ¥220
お預り 現金 ¥220

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 1月12日 11:56
発行No. 230112L0950 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 2通 ¥220

料金 ¥168
手数料 ¥52
料金等計 ¥220

課税計 ¥220
(内消費税等 ¥20)
非課税計 ¥0

△計 ¥220
お預り 現金 ¥220

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 1月13日 14:39
発行No. 230113L0951 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 3通 ¥330

料金 ¥252
手数料 ¥78
料金等計 ¥330

課税計 ¥330
(内消費税等 ¥30)
非課税計 ¥0

△計 ¥330
お預り 現金 ¥330

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 1月16日 14:50
発行No. 230116L0952 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 2通 ¥220

料金 ¥168
手数料 ¥52
料金等計 ¥220

課税計 ¥220
(内消費税等 ¥20)
非課税計 ¥0

△計 ¥220
お預り 現金 ¥220

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 1月17日 15:07
発行No. 230117L0954 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 4通 ¥440

料金 ¥336
手数料 ¥104
料金等計 ¥440

課税計 ¥440
(内消費税等 ¥40)
非課税計 ¥0

△計 ¥440
お預り 現金 ¥440

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 1月18日 15:09
発行No. 230118L0957 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561



※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

領収書貼付用紙

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 1通 ¥110

料金 ¥84
手数料 ¥26
料金等計 ¥110

課税計 ¥110
(内消費税等 ¥10)
非課税計 ¥0

合計 ¥110
お預り 現金 ¥110

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 1月19日 14:20
発行No. 230119L0959 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 1通 ¥110

料金 ¥84
手数料 ¥26
料金等計 ¥110

課税計 ¥110
(内消費税等 ¥10)
非課税計 ¥0

合計 ¥110
お預り 現金 ¥110

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 1月24日 15:19
発行No. 230124L0960 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 1通 ¥110

料金 ¥84
手数料 ¥26
料金等計 ¥110

課税計 ¥110
(内消費税等 ¥10)
非課税計 ¥0

合計 ¥110
お預り 現金 ¥110

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 1月25日 14:15
発行No. 230125L0962 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 2通 ¥220

料金 ¥168
手数料 ¥52
料金等計 ¥220

課税計 ¥220
(内消費税等 ¥20)
非課税計 ¥0

合計 ¥220
お預り 現金 ¥220

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 1月26日 14:35
発行No. 230126L0963 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 2通 ¥220

料金 ¥168
手数料 ¥52
料金等計 ¥220

課税計 ¥220
(内消費税等 ¥20)
非課税計 ¥0

合計 ¥220
お預り 現金 ¥220

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 2月 1日 14:15
発行No. 230201L0965 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
①110 1通 ¥110

料金 ¥84
手数料 ¥26
料金等計 ¥110

課税計 ¥110
(内消費税等 ¥10)
非課税計 ¥0

合計 ¥110
お預り 現金 ¥110

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 2月 6日 15:27
発行No. 230206L0969 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL: 0570-943-561

済

※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

領収書貼付用紙

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
@110 1通 ¥110

料金 ¥84
手数料 ¥26
料金等計 ¥110

課税計 ¥110
(内消費税等 ¥10)
非課税計 ¥0

合計 ¥110
お預り 現金 ¥110

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 2月 8日 14:12
発行No. 230208L0973 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL:0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
@110 1通 ¥110

料金 ¥84
手数料 ¥26
料金等計 ¥110

課税計 ¥110
(内消費税等 ¥10)
非課税計 ¥0

合計 ¥110
お預り 現金 ¥110

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 2月27日 15:23
発行No. 230227L0982 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL:0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
@110 1通 ¥110

料金 ¥84
手数料 ¥26
料金等計 ¥110

課税計 ¥110
(内消費税等 ¥10)
非課税計 ¥0

合計 ¥110
お預り 現金 ¥110

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 3月 1日 14:09
発行No. 230301L0983 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL:0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
@110 1通 ¥110

料金 ¥84
手数料 ¥26
料金等計 ¥110

課税計 ¥110
(内消費税等 ¥10)
非課税計 ¥0

合計 ¥110
お預り 現金 ¥110

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 3月 2日 14:19
発行No. 230302L0984 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL:0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
@110 3通 ¥330

料金 ¥252
手数料 ¥78
料金等計 ¥330

課税計 ¥330
(内消費税等 ¥30)
非課税計 ¥0

合計 ¥330
お預り 現金 ¥330

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 3月 6日 15:32
発行No. 230306L0986 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL:0570-943-561

領収書

日本共産党山形市議団 様
(承認: 4185)
[収納金]
受取人払
第一種定形
@110 1通 ¥110

料金 ¥84
手数料 ¥26
料金等計 ¥110

課税計 ¥110
(内消費税等 ¥10)
非課税計 ¥0

合計 ¥110
お預り 現金 ¥110

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 3月13日 15:41
発行No. 230313L0989 端341008619
連絡先: 山形中央郵便局
TEL:0570-943-561



※ 重ならないように貼付してください。

※ できるだけ枠の中に貼付し、裏には貼らないでください。

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 26

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和5年3月26日 迄
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主		
広報広聴費	<input type="checkbox"/>		支出額	¥26387
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主		
資料作成費	<input type="checkbox"/>		支出先	日本共産党村山地区委員会
資料購入費	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
人件費	<input type="checkbox"/>			
事務所費	<input type="checkbox"/>			
通信・交通費	<input type="checkbox"/>			

支出内容

書籍購入代

【領収書貼付】 ○重ならないよう貼付してください。
○表面のみに貼付し、不足のときは様式2を使用してください。

領収書 今野 誠一 様

¥26,387-

但し、書籍代として
2023年3月26日 上記正に領収しました

内訳 別紙の通り

日本共産党村山地区委員会

山形市小白川町4-13-1

電話 023 (631) 7103



済

日本の面積の約3倍の面積を持つ「満洲国」
ほぼ全域に足を延ばし、400カ所ほどの残存
建築物を調査・撮影。

取材のようすは「なぜ 悲劇は生まれたのか
写真家・船尾修 旧満州の旅」としてNHK
で放映され、たぐさんの建築物が残されて
ることなどが話題を呼んだ。

中国東北部は今開発が進みつつあり、今後、
古建築物も取り壊しか進むだろうという時期
近づいた取材で撮影されたなかから厳選し
て重要な写真。

日本人が夢見た 満洲という 幻影

中国東北部の
建築遺構を訪ねて

船尾修 写真・文



日本人が夢見た
満洲

という
幻影

中国東北部の
建築遺構を訪ねて

船尾修 写真・文

新日本

9784406066655

1920095028002

地域主権 という希望

欧州から杉並へ、恐れぬ自治体の挑戦

杉並区長

岸本聡子

Municipalism
as a Hope

SATOKO
KISHIMOTO

地域主権という希望

欧州から杉並へ、
恐れぬ自治体の挑戦

岸本聡子



大月書店



9784272211289

ISBN978-4-272-21128-9

C0031 ¥1600E

定価 [本体 1,600 円+税]



1920031016001

新日本出版社

時代の課題に挑む科学的社会主義の経済書

経済

11

緊急企画

No.326 2022

緊急企画◆

物価高騰が襲うくらし・経済

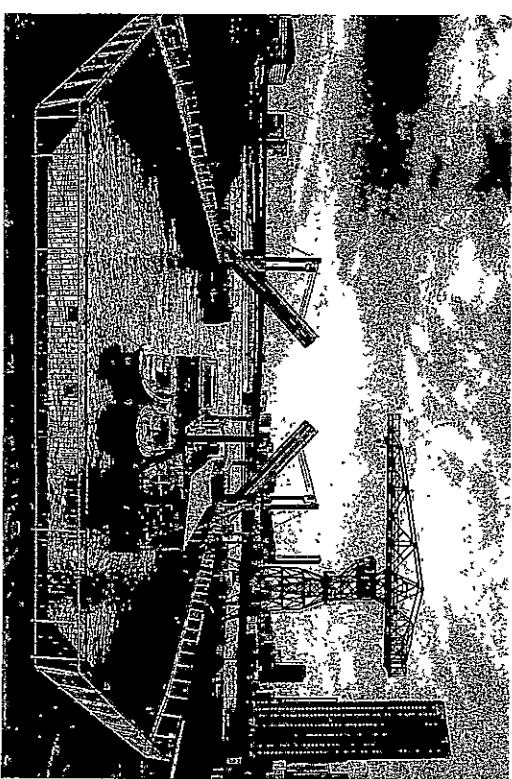
問われる食料・エネルギー・円安政策 福田泰雄

生活と営業守る緊急対策 湯浅和巳／家計簿調査から

電気代と電力市場 薄木正治／天然ガス・LNG市場 萩村 武

中小企業 原材料費の影響 池田泰秋／肥料・飼料高騰 真嶋良孝

特集◆地域から日本農業を考える
田代洋一 農業業セクサスから見る課題
花海昌市川 治／菅原 優／東北 中村勝則
色国 細野賢治 九州 佐藤加寿子
足瀧 小濱 武 都市農業 後藤光威



学問の自由を考える 小森田秋夫

一九九六年二月九日第三刷刷印
二〇二二年十一月九日第一回印刷

経済 第三二六号

定価一〇四九円 本体九五四円 送料七九円

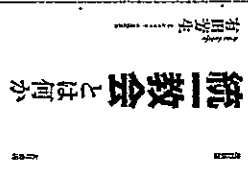
大月書店の最新刊

東京都文京区本郷2-27-16 電話03(3818)4651(代)
メルマガ配信 中 www.otsukishoten.co.jp

●カルトと保守政治の結びつきの源流にせまる

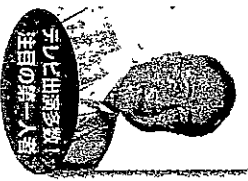
改訂新版 統一教会とは何か

有田芳生(ジャーナリスト・前参議院議員)著



46判・1650円

1992年国際合同結婚式騒動からの「空白の30年」。統一教会と政治の関係はどのように変化したのか。組織の実態や保守政治勢力との結びつきに鋭く斬りこんだ芳生に、新たな書き下ろしを加えて緊急出版する。統一教会問題の必読入門書！



●仲間を集めて変化を起す！ 社会運動の入門書

ヨノナカを変えよう5つのステップ

マンガでわかるコミュニケーション・オーガナイジング

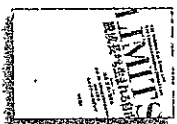


鎌田華乃子 著 沢音千尋 漫画 納得のいかにルールや社会を変えたいなら、コミュニケーション・オーガナイジングをやってみない？ マンガと解説でわかる超入門書。
☆村上チキさん(評論家)・岸本聡子さん(杉並区長)推薦
A5判・1760円

●脱成長 VS. 人間の自由？ 既存の図式を覆す

LIMITS 脱成長から生まれる自由

ヨルゴス・カリス 著 斎藤幸平＋FEAST 解説
小林舞、太田和彦、田村典江 監訳 ローマ・クラブ『成長の限界』から50年。気候危機のなか、「限界(LIMITS)」が再び議論の中心に現れた。自由、民主主義、エコロジーの新しい思想。
46判・2420円



●法治国家の中の無法地帯＝入管の間をあはく迫真のルポ

彼女はなぜ、この国で

入管に奪われたいのちと尊厳



和田浩明＋毎日新聞入管難民問題取材班 著 入管施設で非業の死を強いられたウイオシユマさん事件の克明な記録。支援者・弁護士・若者・政治家らによる真相究明と改革の努力を描く。
☆中島京子さん(小説家)推薦
46判・1980円

発行所 株式会社 新日本出版社
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-6
営業 03(3423)8402 振替 00130-0-13681
編集兼発行人 角田真己
編集 03(3423)8410 FAX 03(3423)8406
Eメール keizai@sinjinhon-net.co.jp
雑誌コード 03509-11
4910035091125
00954

政務活動費支出報告書

支出番号NO. 27

研究研修費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主	支出年月日	令和5年3月31日 支出							
調査旅費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主									
広報広聴費	<input type="checkbox"/>		支出額								
要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 主					7	3	1	4	7
資料作成費	<input type="checkbox"/>		支出先	山形農業協同組合							
資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/>										
人件費	<input type="checkbox"/>										
事務所費	<input type="checkbox"/>										
通信交通費	<input type="checkbox"/>										
支出内容	日本農業新聞購読料 4月～5年3月										

証 明 書

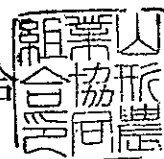
今野 誠一 様

¥ 31,476 -

上記の代金を、令和4年4月～令和5年3月の日本農業新聞購読料として
確かに受領したことを証明します。

令和5年3月31日

山形農業協同組合



山形市議団報告

日本共産党

発行

日本共産党山形市議団

山形市小白川町4-13-15 電話 (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769

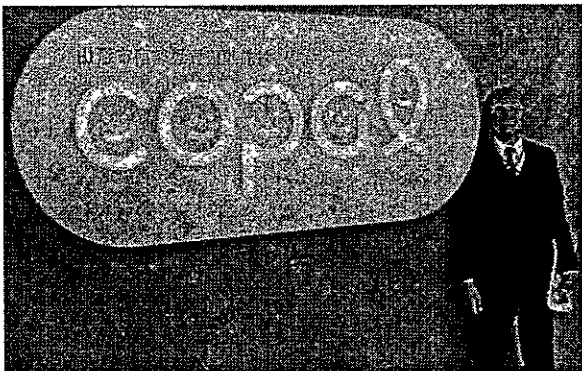
メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談

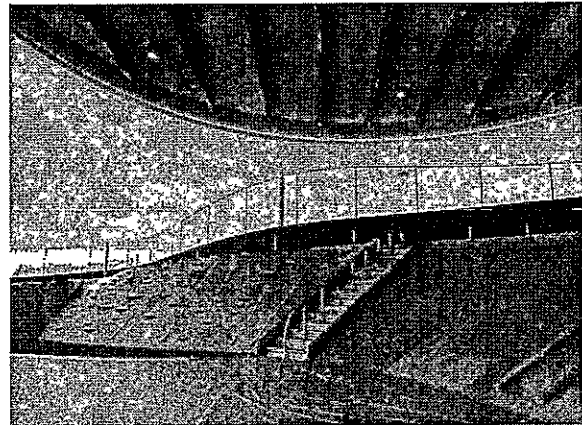
次回の相談会は、
 5月13日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

新たな室内遊戯施設が完成

今野誠一市議 厚生委員会で視察



看板の前で



室内遊技場

18日のオープンを前に厚生委員会が視察し、市担当者、事業者（PFI）である株式会社夢の公園（代表企業株式会社シエルト）の、関係者からこれまでの経過、今後の運営について意見交換をしました。

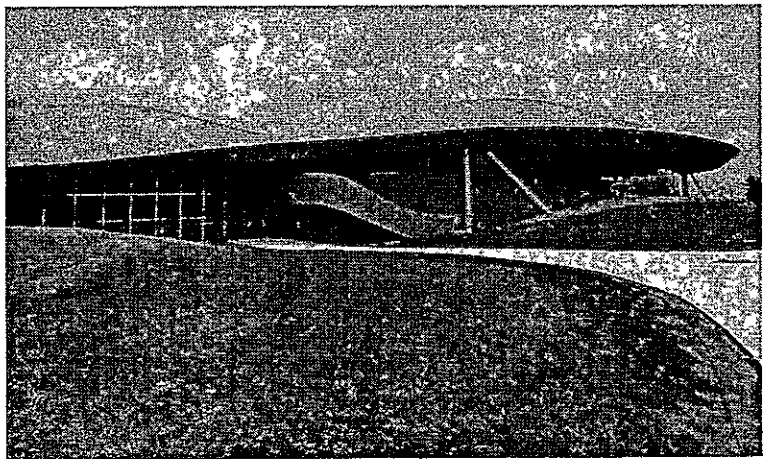
愛称「コバル」の南部児童遊戯施設は、平成26年12月にオープンした市内北部の「べっこひろば」が年間25万人と想定を大きく上回る利用者があったこと、この間、南部地区への希望、機能のさらなる

充実への要望が高まる中で平成28年の基本構想から約5年を経過して完成に至ったものです。総事業費は、約三億五千万円で、15年間の施設運営・維持管理費約十三億八千万円を含み、約八百七十万円の国の交付金も対象になっています。

児童厚生施設・子育て支援センターも併合され、児童の健全な遊びに加え、保護者の相互交流や市民が軽運動のできる体育館としての夜間開放、また、近

くの村山特別支援学校などの交流や、地域ボランティアの協力など地域にも開かれた遊び場として生きる力を育む施設を目指すとして、西の方角から見れば、蔵王連峰の山並みを背景としたドーム型の建物は、市産材を岩手県で特殊加工した集成材のアーチ形状となっており、屋根は、積雪が滑落しない特別な材料で造られています。

体育館や大型遊戯場は、木材が多く使用され、空間が大きく、スロー



愛称「コバル」の外観

プ状の緩やかな流れが目立ちます。子どもの能力、個性、また障がいのある子どもそれぞれの遊び方を見つめ出される施設です。「べっこひろば」のような遊具がない反面、保護者も子どもとしっかり向き合い、子どもの能力に寄り添った遊びをサポートしていく必要があります。屋外には、丘や広場

もあり自然を体感しながら、多様な遊びを発想出来るような大きさが確保されているように見えました。

18日、午後のオープンですが、利用は当分の間、事前予約の予定で、市のホームページから方法などを入力してほしいとのこと。

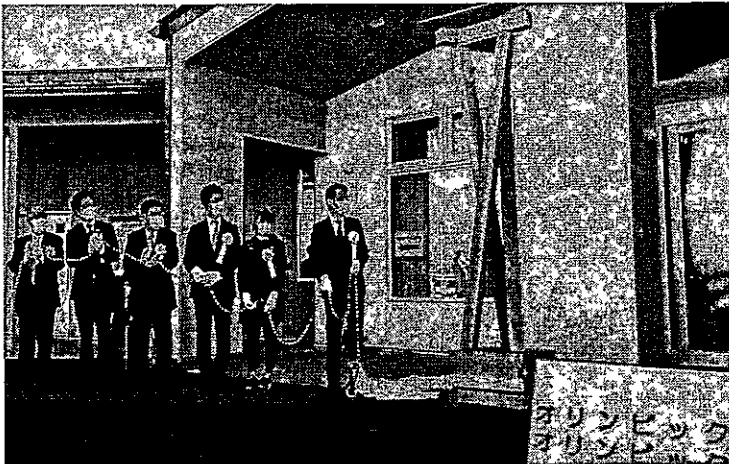
みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。

山形 日本共産党 市議団報告

発行
日本共産党山形市議団
山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313
今野 誠一 船町161 (684) 9832
佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
メール yamagatashigidan@gmail.com
Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
次回の相談会は、
5月14日(土)です。
事務所までお申し込み
ください。
・定例日 第2土曜日
緊急の場合はいつでも
ご連絡ください。

東京2020 オリ・パラ大会の レガシーモニュメント除幕式



左から2番目が阿曾隆市議

西山形「コミュニティセンター」で16日、新しい「ミネソタ」を飾るモニュメントの除幕式がありました。市議団も出席しました。モニュメントは昨年のオリンピック・パラリンピック大会で建設された選手村ビレッジプラザに柱材として使われたものを加工したものです。材料はかつて西山形地区の人たちが地区の振興のため植林したスギ材で2018年に伐採、約42立方メートルを提供し、今年2月にオリンピックレガシー材として返却されたものです。除幕式には市長をはじめ市議会議員、西山形地元関係者など多数が集まり祝賀しました。阿曾隆市議が地元議員としてテープカットに臨みました。レガシー材はそのほか、来年1月竣工の西山形小学校の建築材としても活用されます。

須川下流の金井・大郷・明治地区からは「水門閉鎖時」緊急事態に備えます。

山形市内でも想定を超える豪雨等が相次ぎ令和2年7月には須川沿川では内水氾濫による各種の被害が多数発生しました。

無給油で約13時間運転可能な発電機を搭載した中型トラックで6

稼働することがない状況が望まれますが、有事の際、悪条件の中で起動出来る体制の確保が何よりも重要です。また、須川の河川掘削などの河川改修も急ぐべきと考えます。

18日議員を対象にした市導入の「排水ポンプ車」の見学会が開かれ市議団3名も参加しました。

市内嶋地区の「嶋調整池敷地内」に車庫が建設され格納されていますが、運用は排水ポンプ車の維持管理(日常点検)、運搬、排水作業、訓練などの業務は、外部(キヨシミ)に委託するとしています。

運搬・操作には、特別な資格を必要としないことから河川整備課職員も操作訓練を行い有事に備えます。

近年、地方自治体でも水害対策として、独自に排水ポンプ車を導入する傾向が高まっている中で、山形市も昨年導入を決定し、ようやく配置になったものです。

ポンプ車が約四千万円、格納庫が約千六百五十万円で合計約六千四百三十万円の事業でポンプ車は、三分の一の補助率の交付金の対象となっています。

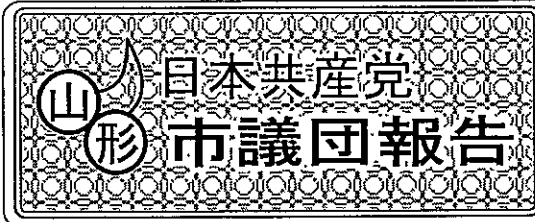
山の排水ポンプ(水中ポンプ)1台約35kgを運搬し、1分間に30トンの排水性能を持つ排水ポンプ車となります。

態対策として、水門への排水機場の設置・排水ポンプ車の配置を国に要望してきましたが、現状から前進するに到りませんでした。

配置された排水ポンプ車

市独自の「排水ポンプ車」導入 山形市北部へ配置完了

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 Ⅱ (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 次回の相談会は、
 6月11日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

新年度の各常任委員会が スタート

4月25日は、恒例の新年度、各常任委員会が開かれ、人事異動等による新たな説明員の自己紹介や報告事項、新年度事業についての説明、今後の予定などについて話し合いました。(各委員会での主な報告事項は別記)

また、この日は、委員会に先立ち、全員協議会で新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況等について報告があったほか、厚生委員会や、山下保健所長との懇談会が開かれました。

山下所長の挨拶があった後、各委員が、それぞれ質問をし、保健所長が答える形で進められました。

主に、保健所の役割についてや、新型コロナウイルスの現状や対策について所長の考えや知見を伺うことが出来ました。

今野誠一市議は、「コロナ対策で最悪の事態の想定は何か、後遺症として、身体、精神的に懸念される事(子供たちの将来)、また、必要とされる受



今野誠一市議

診が、規制されるなどによって今後、国民皆保険制度の後退、崩壊に影響はないのか。」について考えを質しました。

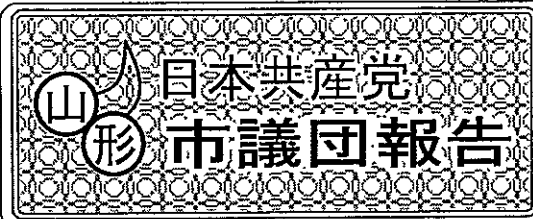
山下所長からは、「最悪の事態は、病院の入院が逼迫することであり、1、ワクチンの接種、2、検査の充実、3、治療薬の開発について、行政と民間の協力によって回避しなければならぬ。後遺症は、多方面に及ぶことが予測され、オミクロン株の変異の動向に対するワクチン対応も重視しなければならぬ。皆保険制度は堅持しなければならぬ。そのための知恵を出し合い、メリハリの政策を打ち出していく必要があると考えるし、医療体制のネットワーク化にも力を注ぐべきだと考えている」との見解を示した。

令和4年4月25日常任委員会報告事項

- 6月定例会日程 (予定)**
- 6月9日(木) 本会議・開会☆
 - 14日(火) 本会議・一般質問☆
 - 15日(水) 本会議・一般質問☆
 - 16日(木) 予算委員会
大綱説明・大綱質疑☆
 - 17日(金) 予算分科会・予算審査
 - 20日(月) 常任委員会
委託案件審査
 - 22日(水) 防災対策特別委員会、
まちづくり・有害鳥獣対策特別委員会
 - 23日(木) 予算委員会☆
全員協議会☆
 - 24日(金) 議会運営委員会
 - 27日(月) 本会議・閉会☆
- ※☆印はインターネット中継あり
- 日程は、変更される場合もあります。

- 【総務委員会】**
- 政策提案チャレンジ事業の取り組み状況について
 - 山形市交通結節点整備方針の素案について
 - 東消防署蔵王温泉出張所移転建替事業の進捗状況について
- 【厚生委員会】**
- 子宮頸がん予防ワクチン接種の個別勧奨再開に伴う対応について
 - 人生会議・在宅療養に関する普及啓発について
 - 令和4年4月1日現在の保育所等利用待機児童数について
- 【産業文教委員会】**
- 令和4年度霞城観桜会等について
 - オリンピックレガシー材の活用について
 - 山形広域炊飯施設の稼働について
- 【環境建設委員会】**
- 上野最終処分場第二期整備事業の進捗状況について
 - 山形市建築物耐震改修促進計画の改定について
 - 道路照明灯の一斉LED化について

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 次回の相談会は、
 6月11日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

有害鳥獣対策の困難な実態

特別委員会でも今野誠一市議が現地視察

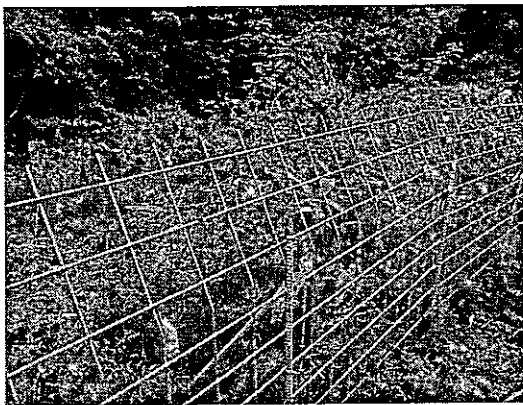
まちづくり・有害鳥獣対策特別委員会の現地視察が16日に行われ、高瀬地区の4カ所を視察研修をしました。

特に、イノシシ・サルの間地です。対策を進める中でも被害面積や金額は増加しています。農家の高齢化などの事情もあり現場の確認は減少しています。

ようやく市の非常勤職員として有害鳥獣対策実施隊(山形猟友会会員も参加)が被害防止活動に取



農に罹ったイノシシ



設置されたワイヤーメッシュ柵

り組むことになり、その成果も含めて現地で内容の説明を受けました。

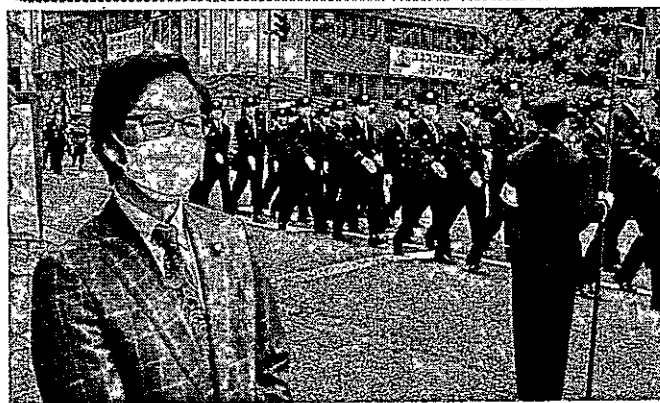
今回は、サル大型捕獲檻、イノシシ箱罠、捕獲後の埋設溝やワイヤーメッシュ柵などの実物を見学し、使用方法も視察しました。

丁度、先日捕獲檻に入ってしまったイノシシを直に見る機会にも遭遇しましたが、檻の中で人間に対する威嚇や突進する様子は、農作物への被害や日常生活に及ぼす危険を推測するに充分な迫力が

ありました。

地区などで広域的にワイヤーメッシュ柵の設置も進められ、高瀬・楯山地区での総延長が22・6㎞となっており、電気柵・防護網の設置などにも国や県の補助が交付されますが、その対策をどこまで拡大すべきか、できるのか見当もつかないところがあり、庁内の体制、鳥獣被害専門員や狩猟免許の取得など、人的確保も併せて大きな問題としての対応が必要と強く感じました。

山形市春の消防演習 3年ぶりに開催



阿曾隆市議 分列行進前

山形市の令和4年度春季消防演習が15日、本町・七日町・市役所前通りを会場に開かれ阿曾隆議員が来賓出席しました。

演習はコロナ禍の影響で3年ぶり。市消防本部・消防団約700人と車両31台が参加し、分列行進や放水の演習を行い、沿道に集まった市民にも防災を呼びかけていました。

また演習後の挙式では、防災や消防団活動に功勞のあった消防団・個人が表彰を受けました。

保育分野の処遇改善 山形市の状況は

国が2021年度の補正予算で、2022年2月からの看護・介護・保育分野の処遇改善を実施しています。2月から9月は公定価格とは別の補助金で、全額国庫負担、10月からは保育は公定価格に反映するとし、学童は交付金で措置し、国・県・市が3分の1ずつの負担となります。

23日、保育分野の現状

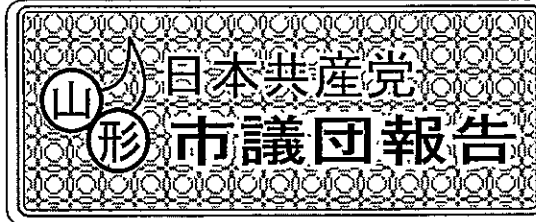
について、子ども育成課から党市議団3人が聞き取りを行いました。市が取りまこめを終えた2、3月分では、公立保育園を除く保育7施設、学童92単位、100%が申請し、賃金の改善に反映されていることが確認できました。

しかし、保育については、国が配置基準をもとに算定している公定価格の3%の金額となっているため、基準より多くの保育士を配置している手厚い保育園ほど、改善額が少ないこととなります。

4月以降も継続して賃金改善となるのかを注視するとともに、低すぎる配置基準を改善させることこそ、子どもたちのために必要な施策であることを引き続き主張していきたいと思えます。

6月議会の請願締切は6月6日(月)です

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 Ⅱ (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 次回の相談会は、
 7月9日(土)です！
 事務局までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

市の高齢者外出支援事業の 見直しについて

5月30日厚生委員会勉強会で山形市高齢者外出支援事業の見直しについて報告・説明がありました。

昨年度から五カ年計画で市の地域公共交通計画がスタートし、その一環として具体的事業が展開されています。すでに「広報やまがた(5月1日号)」「や山形新聞(5月22日付)」の中でも取り上げられています。高年齢者(70才以上)の日常生活・社会参加を支援・推進するため、山交バスが販売する「シルバー3カ月定期券」の購入補助を行ってまいりましたが、今年5月14日から(県と連携し、「ICカード「Cherica」チャエリカ」のサービスが開始されたことと合わせ、7月1日からは、このシステムで利用者の乗車実績の把握が可能になることから市の負担

額(補助額)が、利用者の乗車運賃相当額から自己負担額(別表)を差し引いた額が山交バスへの負担となる仕組みに見直されます。

またこれまで「市外を含むすべての一般路線」だったものが、「市内のみ」(市内の端のバス停まで)となり市外分は、利用者の別途乗車運賃が必要となる仕組みに変更されます。

「チャエリカ」は、乗降の際読み取り機にかさすだけ。ポイント制とスイカIIのICカード(JR東日本)機能の決済にも使えるとされています。

今回の見直しで市の財政負担を軽くする仕組みへの一策となりますが、こうした支援を利用しにくい高齢者の外出支援・足の確保は、公共交通機関の利便性がつらい地方都市にあっ

ては、多岐にわたる課題と可能性に市民の声を反映させていく姿勢が求められていることから、なお幅広い活動に取り組んでいきたいと思いをもちます。

別表

	負担額	市の負担額
70歳～74歳	9000円	利用者の乗車実績に応じて、左記の自己負担額を超えた分を山形市が負担
75歳～	6000円	
運転免許証自主返納者(70歳以上)	0円	

アオモリトドマツの枯死状況視察 市議会林活議連

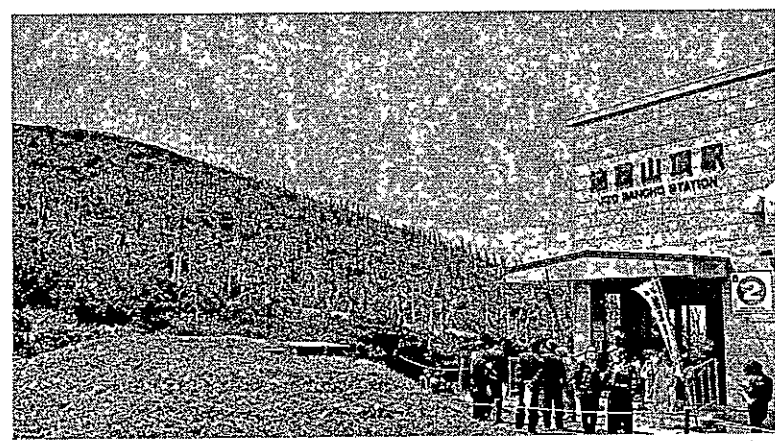
阿曾隆・佐藤亜希子
 両市議は5月24日、森林産業活性化山形市議員連盟で蔵王地蔵山頂を訪れ、アオモリトドマツの枯死状況を視察しました。

アオモリトドマツは蔵王、青森県八甲田山、秋田県森吉山などで群生し、冬に樹氷を形成する貴重な観光資源ですが、8年ほど前から葉が茶色に枯れ始め、現在では山頂部で一面がほぼ枯死した状態になっています。

最初はトウヒツツリヒメハマキという蛾の幼虫による葉の食害でした。幼虫はその後天敵の蜂により減少しましたが、その後、こんどは弱った樹にトドマツノキクイムシが樹幹に穿孔し枯死に至りました。その面積は16ヘクタールにも及び、訪れた観光客も驚いていました。

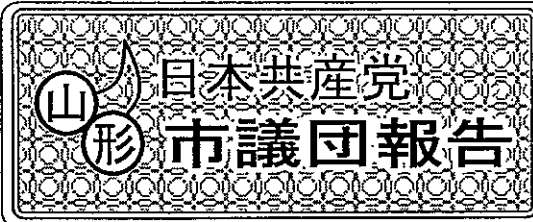
被害地は一面のクマガザに覆われており、こぼれた種子から自然に再生することは困難であることから、笹の刈り払いや別な場所から自生苗を移植するなどの取り組みが始まっています。

昨年五月には官民一体の組織として「アオモリトドマツ再生会議」が設立され、山形森林管理署の取り組みに協力していますが、アオモリトドマツの森の再生には五十年以上もかかると思います。



地蔵山頂駅から見えるアオモリトドマツ

みなさまのご意見、新型コロナ感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 次回の相談会は、
 7月10日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。



伊藤部長に佐藤市長あての要望書を手渡す議員団

山形市長へ感染拡大抑止対策に関する要望書を提出

7月29日、市議団3名は、市保健所の伊藤部長を訪れ佐藤市長宛の要望書(別記)を託し、急増している陽性者の保護と医療体制の保持、国の対策への対応などについて懇談しました。
 伊藤部長は「幼児や若年層の急拡大に危機感を持って対応を検討している。国の対応の変化などもふまえて詳細については、厚生委員会に報告・説明をしていく」とのべました。
 厚生委員会は、5日午後開催されます。

佐藤市長宛を伊藤健康医療部長に手渡した要望書

2022年7月29日

山形市長 佐藤 孝弘 様

日本共産党山形市議団 今野 誠一
 佐藤亜希子
 阿曾 隆

新型コロナ感染拡大抑止対策に関する要望

コロナ禍の続く中、市民のいのちと暮らしを守り、市政発展に日々、ご奮闘されていることに敬意を表します。

さて第7波といわれる新型コロナ感染症の陽性者が急増し、過去を上回る日々が続いています。さらに国の「濃厚接触者の待機期間短縮」によってその対応などに多くの課題が生じることで新たな状況が生まれているものと考えます。

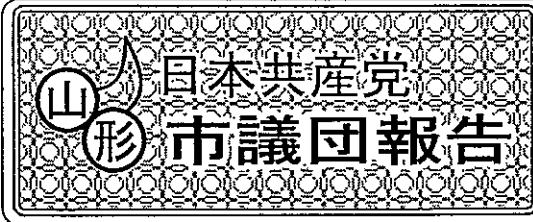
クラスターが多く発生している各種施設では、職員・従事者不足や物質の不足など、予断を許さない、緊迫した局面も表れはじめています。

検査体制の拡充による早期発見と陽性者と周辺の保護に力を注ぐことで感染拡大を一刻も早く鎮静化するためにあらゆる対策に取り組むべきであり、以下の要望をいたします。

1. ワクチン接種の推進を市民目線で強化していくこと
2. 抗原検査キットの十分な確保と自己負担が生じない支援をおこなうこと
3. 保育施設、学校、学童施設、高齢者介護施設の職員・従事者の頻回検査を呼びかけるとともに人的支援、資材支援を拡大すること
4. 7月21日から保育園・幼稚園・小・中学校等で感染者が発生した場合、無症状の濃厚接触者は検査を行われないことに対応が変更されたが、抗原検査キットを無料で配布するなど、感染の抑止や市民の不安にこたえる対応をおこなうこと
5. 改めて基本的な感染防止対策の徹底を呼びかけるとともに、慎重な行動と偏見や差別が発生しないよう啓発に努めること
6. 保健所体制の強化と職員への負担が過度に増大しないよう支援体制を確保すること

※裏面もあります

みなさまのご意見、新型コロナ感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 次回の相談会は、
 9月10日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

関西電力による風力発電事業計画 とその後、事業廃止

別表1 令和4年7月7日

山形市長 佐藤 孝弘 様
 山形市議会議長 鈴木 晋太郎 様

関西電力の風力発電計画についての要望書

この度、関西電力が宮城県栗田郡川崎町に計画している風力発電事業に関して、隣接する蔵王地区の蔵王温泉観光協会は、蔵王山の自然景観を損なうことになり、蔵王のみならず山形県全体の観光客の減少につながるとして反対する決議を令和4年6月27日に採択し、同日、山形市議会に反対意見表明の要望がなされています。

これを受け、山形市議会としても、蔵王山の眺望景観への影響が懸念されると判断する。

よって、山形市においては、当事業計画に反対する意見を山形県へ提出するよう要望する。

山形市議会は、関西電力（k、k）による川崎ウィンドファーム事業（風力発電）計画に対して蔵王温泉協会から出された「お願い」（山形市議会としても当事業計画に反対の意見を表明してほしい）について各派責任者会議で協議を重ねました。

この間、今野誠一市議は、「蔵王温泉協会」が総会で『蔵王山の自然景観を壊すことになり』として『風力発電事業』に反対すると決議したことを重く受け止めるべきだが、議会

に対して市が県に意見を述べることにし、事業計画段階での内容の説明も受けられない中では、『市議会として事業計画に反対することには無理があるのではないかと主張し、修正を重ねた結果別紙1の要望書を7月7日、議長・副議長が、市長に提出しました。

県の照会を受け、知事に意見を提出することとなっていた。

佐藤山形市長は、7月11日別紙2のとおり意見書を提出しました。

関西電力 power with heart

北海道および宮城県における陸上風力事業計画に係る「第一種事業の廃止等通知書」の提出について

2022年7月29日 関西電力株式会社

当社は、北海道伊達市・千歳市および宮城県川崎町の2地点において検討を進めてきた陸上風力発電事業（以下、本事業計画）について、事業を実施しないこととし、「第一種事業の廃止等通知書」を提出することとしました。

本事業計画については、可能性調査のため、環境影響評価法に基づき、計画段階環境配慮書等を、2022年5月30日に経済産業大臣へ提出し、北海道知事、宮城県知事および山形県知事へ意見を求めていました。

しかしながら、本事業計画については、地域の皆さまのご意見を踏まえ、計画の見直しを検討した結果、環境への配慮と事業性の両立が難しいと判断したことから、事業を実施しないこととしました。

ついでに、今後、速やかに「第一種事業の廃止等通知書」を経済産業大臣、北海道知事、宮城県知事および山形県知事へ提出する手続きを進めてまいります。

以上

＜参考：第一種事業の廃止等通知書を提出するウィンドファーム（WF）の概要＞

事業名	伊達・千歳WF	川崎WF
事業者	関西電力株式会社	関西電力株式会社
設置地	北海道伊達市千歳市白老郡白老町	宮城県川崎町山形県山形市
計画規模（総出力）	最大 79,800kW (4,200~6,100kW級風力発電設備 最大19基)	最大 96,600kW (4,200~6,100kW級風力発電設備 最大23基)

※各事業名は仮称
 ※記載等は計画段階環境配慮書に記載のもの

その後、関西電力から発表された文章

別表2 令和4年7月11日 山形市長意見書

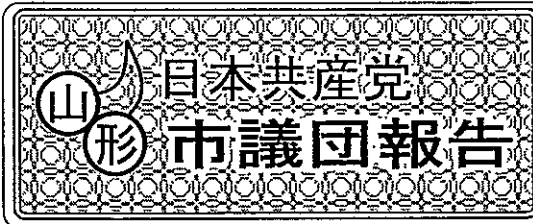
（要約）川崎ウィンドファーム事業計画環境配慮書に対する山形市長意見

- 本事業は、再生可能エネルギーの導入に資するものであるが、蔵王山（蔵王山）の豊かな自然景観を損なうものであり、景観に大きな影響を及ぼすとともに、自然とのせり合いの趣を損なうものである。また、蔵王山は、人々が楽しみと畏敬の念をもち、古来より信仰の対象としてきた聖なる山であり、歴史的、文化的にも極めて重要な場所である。こうしたことから、関西電力株式会社は、蔵王地方ではなく、東北地方の蔵王山に事業実施想定区域を設定した理由を説明し、方針書に記載すること。
- 本事業については、蔵王温泉地区住民をはじめ、山形県観光協会、蔵王温泉観光協会などから、景観、景観等への影響など、事業を実施する意見や反対する意見が多く寄せられている。特に、蔵王温泉観光協会から、「地味景観を守るため資源・エネルギーは日本全体で取り扱えばならない課題だが、関西電力が関西ではなく東北で事業を進めるには違和感がある。この区、宮城県川崎町の山中に計画している風力発電事業は、蔵王山の自然景観を損なうことになり、蔵王のみならず山形県全体の観光客の減少につながるため反対する。」等、事業による重大な影響を懸念する意見が述べられている。また、山形市議会からは、全県一体で、「蔵王山の眺望景観への影響が懸念される」として、事業に反対する意見を県に提出するよう要望されている。これらを受け、関西電力株式会社は、蔵王山の山頂及びトランクスコースなど、主要な眺望点からの眺望景観の著しい阻げとなる風力発電設備の設置等、地味対策に配慮を及ぼす風力発電設備の配置を調整すること。
- 蔵王山は、山形、宮城県県の山頂から山頂までの広い範囲について、国定公園等に指定され、一帯として、動植物の生息又は生育、極地及び自然系が保全されており、天然記念物である鳥獣の行動圏に含まれることと確認されている。これらのことから、関西電力株式会社は、風力発電設備の設置や導入の調整等を計画するにあたり、山形県を定めた蔵王山全体の自然系に十分に配慮すること。また、風力発電設備の稼働における騒音（低周波音）等が自然系に与える影響についても、最新の知見の収集に努め、影響が懸念される場合には、十分に配慮すること。
- 本事業が、地域や景観に及ぼす影響を十分に調査、予備及び評価すること。その結果、重大な影響が予測された場合には、事業実施区域の変更や規模の縮小及び事業の中止など、抜本的な事業計画の見直しを検討すること。現在の計画は、上記留意点についての山形市民の懸念を反映したとは到底言えず、この計画に基づく本事業は進められないと考える。

問い合わせ先
 山形市環境政策課
 担当：鈴木 隆俊（せんご）
 電話 023-641-1212（内線 681）

＊裏面もあります

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 Ⅱ (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 次回の相談会は、
9月10日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

第64回 自治体学校in松本

**憲法を生かした地方自治が息つくまちづくり
 地域の子育てに行政機関として果たすべき役割**

今野誠一



中山教授の話を熱心に耳を傾ける参加者
 分科会にて

三年ぶりに開催された自治体学校は、長野県松本市でオンラインでの講座も含め7月23日から25日まで、約七〇〇名の参加者があり、全国から自治体職員、地方議員などが「みんなが先生、みんなが生徒」を合い言葉に学習し、意見の交換・情報交流を行いました。初日の記念講演、三日目の特別講演・報告では、四名の大学教授により「参院選後の課題」「大規模災害に備える自治体の課題」

「地球環境の危機と地方自治」をテーマとして差し迫った地方自治の役割について、広範に渡る内容と新鮮な情報が発表されました。二日目の分科会は、初日に記念講演もされた中山徹奈良女子大学教授が講師となった「公立保育所民営化・統廃合にどう対抗するか」に参加しました。年間およそ三万人減ともいわれる近年の出生数の急減によって、保育所利用者の減少時代に入り、団塊の世代の高齢化とともに二〇二五年問題として急浮上していることが示されました。

これまで利用者者の急増による「待機」に対する自治体の量的拡大策は、規制緩和を進めながらの「質」

を犠牲にしたものともいわれました。二〇一〇年後半からの女性の就業率上昇の鈍化、三〇代女性の減少化と出生率の低下などから、二〇二三年ころからは保育所利用者が減少に転じると予測されており、これに対する行政の対策は、どうあるべきかがテーマの中心となりました。大都市や周辺部では、すでに公立保育所の統廃合や定員の削減、私立保育所の経営安定化策などが進められている状況が全国の自治体担当者や議員・保育所職員から語られ、発言の説得力があり、地域の子育てにおける行政の立場が改めて強調されました。

行政機関としての公立保育所は、地域との連携力で保育環境の改善の実現に取り組む役割が求められています。特に保育士の配置基準などの最善基準がヨーロッパ等に比べて、劣悪な保育環境を改善す

る機会として取り組む必要が強調されました。国は子どもが減ったら財政負担を減らす方向であるとされ、これに対して同じ負担で、利用者が減っても運営を改善していけば最低水準「質」の確保、上昇に結び付けていくことが可能になる。その分岐点での運動が、いま求められていると感

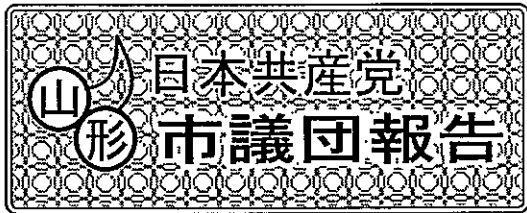
9月定例会日程(予定)

9月8日(木)	本会議・開会☆
13日(火)	本会議・一般質問☆
14日(水)	本会議・一般質問☆
15日(木)	決算・予算委員会☆
16日(金)	決算分科会・決算審査
20日(火)	決算分科会・決算審査
22日(木)	予算分科会・決算審査
26日(月)	常任委員会
28日(水)	防災対策特別委員会
29日(木)	決算委員会☆
30日(金)	全員協議会☆
10月3日(月)	議会運営委員会

※☆印はインターネット中継あり
 日程は、変更される場合もあります。

9月定例会の請願締切は9月5日(月)

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小川町4-13-15 TEL (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉91-7 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

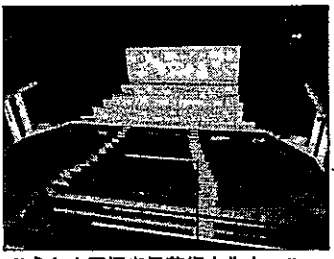
無料法律生活相談
 次回の相談会は、
9月10日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

特別委員会、行政視察で学ぶ

**中心市街地の整備手法
 観光と地域の特性を生かす取り組み**



今野誠一市議



ひらしん平塚市民芸術文化ホール

中心市街地活性化
 平塚市では、駅近くの中心市街地（見附台周辺）の地区土地利用計画（2017年）・整備計画で今年3月にオープンしたばかりの「ひらしん平塚文化芸術ホール」を視察し、経過や運営状況などについて質問しました。整備方針の中でPF

まちづくり・有害鳥獣対策特別委員会の第2班行政視察が、8月23日～25日にあり今野誠一市議が参加しました。



ミナカ小田原(木造低層商業施設)

導入可能性調査では、整備費の節約よりも事業採算性から市の財政に与える負担を重視して見送られました。中心となる複合公共施設（ホール・公民館・市民活動センター・駐車場など）は、市内外から多くの人が集まる複合交流拠点として、1200席のグランドの高低大ホールをはじめ、大小の会議室からキッズルームまで備えた文化芸術の拠点であるとともに、多くの市民の交流を生み出す拠点としての役割もしっかりと掲げて運営されています。

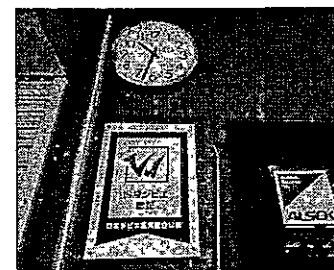
「導可能性調査では、整備費の節約よりも事業採算性から市の財政に与える負担を重視して見送られました。」

9月定例会の請願締切は9月5日(月)

大ホールでの催しのなかつたこの日も多くのグループ・学生がそれぞれの会場を利用しています。

事業は、民間事業者に委ねるものとし、市は事業者が土地を貸し付け補助金（国庫も含む）で支援し、公募によって事業者を選定（市内の浴場リゾート会社）、市は「土地賃借料」と「建物固定資産税」の収入効果となり「地域経済の振興・活性化」に結び付く取

て賑わっていました。同じように駅周辺の賑わいも生み出し、地区再開発事業に取り組んできた小田原市は、昭和の終わりに小田原駅国鉄貨物駅跡地を取



イズシカ問屋 (伊豆市)

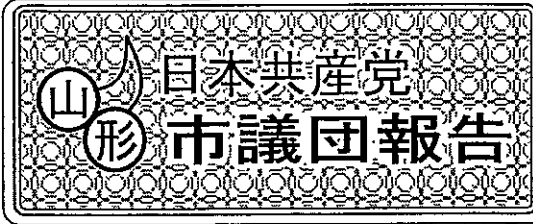
り組みとしています。なお土地は、「借地・借家法」により最長50年の定期借地権を事業者の提案を採用し、期間終了後は、解体撤去のうえ、更地にして返すことを原則にしていますが、終了後の活用方法な協議・合意による解決の道も残されるこのことでした。

「有害鳥獣対策」
 伊豆市のイノシシ、特に多い「シカ」の捕獲後の対策を中心に「イズシカ問屋」の現地施設を視察しました。

9月定例会の一般質問は、阿曾 隆市議です。9月14日か15日

捕獲個体の処理は、埋設方法が多い中で捕獲者の負担を軽くするために個体を買取り、伊豆市のイノシシ、特に多い「シカ」の捕獲後の対策を中心に「イズシカ問屋」の現地施設を視察しました。捕獲個体の処理は、埋設方法が多い中で捕獲者の負担を軽くするために個体を買取り、伊豆市のイノシシ、特に多い「シカ」の捕獲後の対策を中心に「イズシカ問屋」の現地施設を視察しました。

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。



発 行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 Ⅱ (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 次回の相談会は、
 10月8日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

**9月定例会
 開会**

補聴器購入費補助の実現 福祉灯油金額の引き上げ

9月定例会は8日に開会し、令和3年度の決算4件、補正予算2件、事件1件、条例5件の12議案が提案されました。

補聴器購入費補助の実現

これまで、市議団3人の議員がそれぞれとりあげてきた加齢性難聴への支援が補正予算で提案されています。65歳以上の市民を対象に、聴力のチェックを行い、専門医への紹介や受診の勧奨を行うとともに、市県民税非課税者等を対象に、上限4万円を補助するものです。

福祉灯油金額の引き上げ

感染症の影響に加えて物価高騰で市民生活は大変です。市民の要望で継続されてきた福祉灯油は、県の拡充にともない、2倍の1万円に増額されて計上さ

れました。その他、小学校の音楽室のエアコン設置や原油価格高騰対策、新型コロナウイルス感染症対策などの補正予算が提案されています。

山形市議団



今野誠一市議



佐藤あき子市議



阿曾隆市議

次号以降、阿曾議員の一般質問、決算審査や請願審査を含む議論の内容を順次ご紹介いたします。ご意見ご要望をお待ちしています。

9月定例会 阿曾隆市議が一般質問 (主な質問内容)

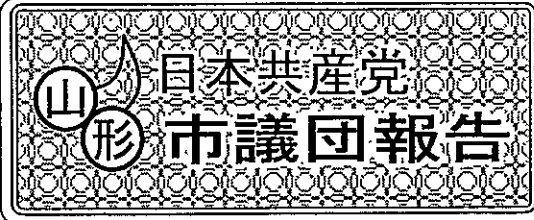


9月14日、阿曾隆市議が日本共産党山形市議団を代表して、一般質問を行いました。

*詳しい内容は、次号より

- 1 消費税インボイス制度について
 - (1) 制度撤回を求めることについて
 - (2) 山形市シルバー人材センターへの支援について
- 2 生活保護行政の改善について
 - (1) 制度の周知方法の改善について
 - (2) 扶養照会のあり方について
 - (3) 受給世帯への進学支援について
- 3 水道未給水地域への対応について
 - (1) 水道未給水地域の解消について
 - (2) 水質および施設の管理について
 - (3) 所管部署について
- 4 学校給食について
 - (1) 給食費の無償化について
 - (2) 有機栽培の農作物を使った給食について
- 5 学校教育における包括的性教育について
 - (1) 包括的性教育の認識について
 - (2) 包括的性教育の推進について

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 次回の相談会は、
 10月8日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

生活保護は市民の権利 行政の改善を求める

9月定例会 阿曾隆市議一般質問



阿曾隆市議

山形市の生活保護保護率は令和4年7月で8・6%で中核市平均が17・9%にたいしてその半分以下に過ぎません。

全国ではコロナ禍の元で、生活保護の申請件数は2年連続増加し、昨年は5%伸びましたが、山形市ではここ3年間、ほとんど変化がありません。困難な市民が制度にアクセスできていない実態を表しています。

阿曾市議は「生活保護を利用することは国民市民の権利であり、市民が申請をためらうことのないようホームページだけでなくポスターやパンフレットを作成し、ラインなども使いしつかり周知し、負のイメージを払拭すべきだ」と求めました。

扶養照会の運用改善を

困難な市民から生活保護を遠ざけているのは、車の保有を原則認めないこととともに、親族などに扶養を求める扶養照会がされることにあります。扶養照会は、その家族全員の給与収入や資産、借金の状況、ローン返済の状況まで、源泉徴収票などの書類添付も求めら

れます。このような照会をかけても実際に資金援助をうけられるなどはほとんどなく、保護の申請をためらわせ、いたすうちに保護決定を遅らせ、職員の仕事が過重にすだけです。

扶養照会は実際に援助が受けられると考えられる人へのみ行うよう改め

るべきです。



生活保護家庭の子どもに

進学支援を

生活保護世帯の進学率は、全高校生の進学率と比べて約半分です。さらに都府県別でも大きな差があり、2019年度では山形県が全国最低で16・7%。最も高い大阪府の46・2%と比べ約3倍の開きがありました。

山形県はとくに生活保護世帯での進学ができないといった状況が顕著です。大きな要因は生活保護世帯の高校生が、大学や専門学校といった進学を

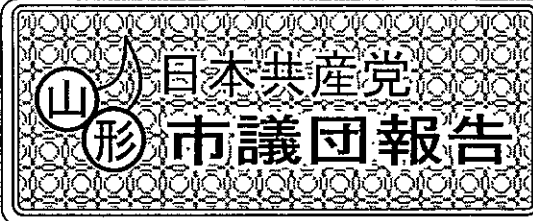
希望するさいに、世帯から分離させられてしまう。残った世帯も生活保護費が減額されるといふ経済的な問題です。生活保護制度は15〜64歳は移動年齢層として働くことを求めているからです。

阿曾市議は「貧困の連鎖を助長するような現行制度は、国に於いて改善されるべきですが、現状は自治体としての教育環境、貧困世帯への公的支援のありかたが問われて

いる」と指摘し、支援策をどうとっていくのか質しました。
 佐藤市長は「高校在学中から奨学金や授業料免除制度などの情報提供を行うなど支援している」などと述べました。



みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 TEL (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉9.17 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 次回の相談会は、
 10月8日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

消費税インボイス制度 の中止・撤回を求める

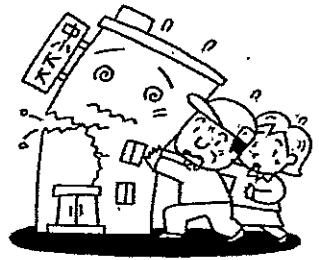
9月定例会
阿曾隆市議
一般質問



阿曾隆市議

来年10月から始まるインボイス制度は、これまで消費税免税業者であった年間売り上げ1000万円未満の事業者を半強制的に課税業者にし、消費税の納税義務を負わせるものです。
 財務省の推計では、現在の免税業者のうち、新たな課税事業者には一社平均15・4万円の消費税納税が必要となり、合計2480億円の増税です。
 さらに1000万人とされるフリーランスで働く人は、年間1000万円どころか100万円、200万円の年収層が多く占めます。消費税を払い、インボイス発行の事務をしなければいけないといっても、とてもできないという声があがっています。
 阿曾市議「中小業者・

個人・フリーランスに廃業を招き地域経済を破壊するインボイス制度導入をやめてという市民の声を、国に対して求めていく考えはありませんか」と市長の認識を質しました。
 佐藤市長は「円滑な施行にむけて商工会議所などと連携してすすめていく」と回答しました。
 同センターは山形市からの公共事業受注が約2割を占めており、市は大きな影響力をもっています。
 阿曾市議 「定年後も生きがいをもって働き、地域社会にも貢献しよう」と努力する高齢者会員とシルバー事業の運営が守られるよう市としての支援策を求めたい」
 佐藤市長「国に対してシルバーセンターの目的や特殊性に配慮した支援策の創設を要望していく」



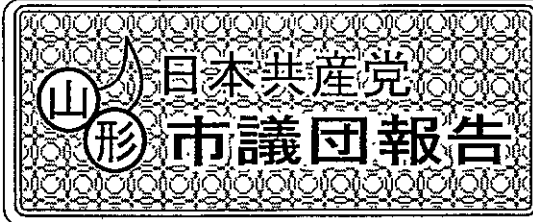
山形市
 シルバー人材センター
 への支援について
 また、阿曾市議はインボイスで多大な影響をうけるとされる山形市シルバー人材センターへの支援策を求めました。
 市シルバー人材センターは、会員約130

消費税インボイス制度の延期を求める請願 総務委員会で否決

山形民主商工会が提出した「インボイスの延期を求める請願」が26日、総務委員会で審査され、佐藤弘民商会長が意見陳述、コロナ禍や燃料高騰に苦しむ中小業者の実情を訴えました。
 阿曾市議は「消費税の値上げが続き、価格に転嫁できない零細業者を追い込むもので、ひとつもいいことがない」と採択を強く求めました。
 採決では阿曾市議のほか令政会、市民連合の市議も賛成しましたが、自民党議員の3人が反対し、賛否同数となりました。
 総務委員長（公明党市議団）の裁量で請願は不採択となりました。請願は3日の本会議でも採決されません。



みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 Ⅱ (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 次回の相談会は、
 11月12日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

学校給食

再度の無償化を求める

安全の給食をめざして有機化も提案

これまで何度も求めた学校給食費の無償化ですが、佐藤市長は約10億円という財政負担が難しいとしてきました。

しかしこの間、中核市では青森市をはじめ無償化に進み、その予算規模は約10億円です。全国で約83%の自治体が期限付き、条件付きなど何らかの無償化に進んでおり、県内でも寒河江市が無償になりました。

阿曾市議は「学校給食が教育の一環であることは疑いのないところであり、憲法26条がうたう義務教育の無償にむけてとり組むべき問題だ」と指摘し、まずは、とくに保護者の教育費負担が小学校の1.5倍と大きくなる中学校から無償にしていくことを求めました。



阿曾市議は「学校給食が教育の一環であることは疑いのないところであり、憲法26条がうたう義務教育の無償にむけてとり組むべき問題だ」と指摘し、まずは、とくに保護者の教育費負担が小学校の1.5倍と大きくなる中学校から無償にしていくことを求めました。

阿曾市議は「学校給食が教育の一環であることは疑いのないところであり、憲法26条がうたう義務教育の無償にむけてとり組むべき問題だ」と指摘し、まずは、とくに保護者の教育費負担が小学校の1.5倍と大きくなる中学校から無償にしていくことを求めました。

阿曾市議は「学校給食が教育の一環であることは疑いのないところであり、憲法26条がうたう義務教育の無償にむけてとり組むべき問題だ」と指摘し、まずは、とくに保護者の教育費負担が小学校の1.5倍と大きくなる中学校から無償にしていくことを求めました。

阿曾市議は「学校給食が教育の一環であることは疑いのないところであり、憲法26条がうたう義務教育の無償にむけてとり組むべき問題だ」と指摘し、まずは、とくに保護者の教育費負担が小学校の1.5倍と大きくなる中学校から無償にしていくことを求めました。

9月定例会
阿曾隆市議
一般質問



阿曾隆市議

阿曾市議は「学校給食が教育の一環であることは疑いのないところであり、憲法26条がうたう義務教育の無償にむけてとり組むべき問題だ」と指摘し、まずは、とくに保護者の教育費負担が小学校の1.5倍と大きくなる中学校から無償にしていくことを求めました。

学校給食に有機農産物を

阿曾市議は「学校給食が教育の一環であることは疑いのないところであり、憲法26条がうたう義務教育の無償にむけてとり組むべき問題だ」と指摘し、まずは、とくに保護者の教育費負担が小学校の1.5倍と大きくなる中学校から無償にしていくことを求めました。

阿曾市議は「学校給食が教育の一環であることは疑いのないところであり、憲法26条がうたう義務教育の無償にむけてとり組むべき問題だ」と指摘し、まずは、とくに保護者の教育費負担が小学校の1.5倍と大きくなる中学校から無償にしていくことを求めました。

阿曾市議は「学校給食が教育の一環であることは疑いのないところであり、憲法26条がうたう義務教育の無償にむけてとり組むべき問題だ」と指摘し、まずは、とくに保護者の教育費負担が小学校の1.5倍と大きくなる中学校から無償にしていくことを求めました。



みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。

山形市議団報告

日本共産党

発行

日本共産党山形市議団

山形市小白川町4-13-15 電話(642)4313

今野 誠一 船町161 (684)9832

佐藤あき子 青田1-7-36-A (641)8640

阿曾 隆 柏倉917 (616)6769

メール yamagatashigidan@gmail.com

Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談

次回の相談会は、

11月12日(土)です。

事務所までお申し込み

ください。

・定例日 第2土曜日

緊急の場合はいつでも

ご連絡ください。

9月定例会

阿曾隆市議

一般質問

ジェンダー平等社会にむけて

包括的性教育の推進を



阿曾隆市議

コロナ禍のもとで、DVや性的虐待、性暴力被害が増えています。が、とくにデートDV、アダルトビデオへの出演強要、女子高校生ビジネスといった若年層の性被害は深刻です。

やまがた性暴力被害者サポートセンター「ベニサボやまがた」に、今年7月末までに受理した相談件数は124件で、そのうちの93件が性犯罪に関わるものでした。これは昨年同時期と比べて2倍で、年代別では10代からの相談が3倍に

増えています。

また山形市保健所に届け出があったものだけでも、15歳から19歳の人工妊娠中絶は令和元年23件、2年15件、3年17件あったとされます。

子どもが被害者になる性暴力や性犯罪、望まない妊娠や性感染症などを防いでいくために、専門家や被害者支援にあたっていている人たちは、公教育において人権をベースにした性教育が重要であると指摘しています。

阿曾市議は、国際的には本流となっている包括的性教育を公教育においてすすめるべきだと金澤智也教育長に求めました。

子どもたちは性に関する情報を多くはインターネットから得ていると調査結果がありますが、そこには性的な描写、性による差別や商品化などの情報があふれかえっています。こうした性的加害者にも被害者にもならないようにするか、被害にあうような場合どう対応し、どこに相談したらいいのかなど、科学的で年齢に応じた具体的な力を身につけるのが包括的性教育です。国連機関工



「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」を作成し推進しています。

日本はジェンダー指数が世界第120位と後進国で、安倍内閣のもと保守政治家や統一協会などが性教育を敵視し、教育をゆがめてきました。

感染症にあわないようにいっても、具体的に理解できない子どももいるでしょう。

交通事故にあわないようにといながら車とはどういうものかを教えないようなものです。

金澤教育長は、国際セクシュアリティ教育ガイダンスにもとづいた教材や教員の研修などには明言しませんでした。が、「包括的性教育の視点は重要な要素であり、性教育を含めた『いのちの教育』をすすめるよう各学校に指導している」と答弁しました。

多様な性のあり方や、性暴力の被害者など当事者が声をあげてジェンダーの平等を訴えるようになった今こそ、科学的な人権に基づいた性教育が必要と考えます。

国の学習指導要領では受精や妊娠、性感染症について教えながら、性交や避妊については扱わないとしています。これでは性犯罪や性

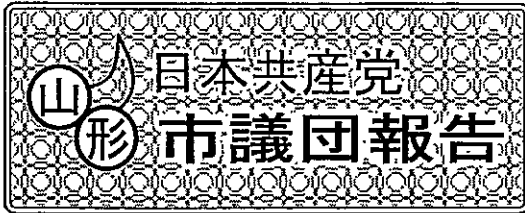
自分たちの性を知ること、一生涯自分と向き合い自分を守ることもつながります。

子どもたちには科学的に性を学ぶ権利があります。

金澤教育長は、国際セクシュアリティ教育ガイダンスにもとづいた教材や教員の研修などには明言しませんでした。が、「包括的性教育の視点は重要な要素であり、性教育を含めた『いのちの教育』をすすめるよう各学校に指導している」と答弁しました。



みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 電話 (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 次回の相談会は、
 12月10日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。



西藏王にて 右端が佐藤あき子市議

西藏王の道路視察

パレードに参加する佐藤あき子市議



**自分らしく生られる
社会へ**
 10月30日、多様な性の尊重をめざして、性的マイノリティーと支援者が共に歩く「やまがたカラフルパレード」が実行委員会の主催で行われ、約170人が参加しました。佐藤あき子市議も参加し、パレード後に紹介を受けて「誰もが自分らしく生きられる山形をめざして、いっしょにがんばりたい」と述べました。

1日、地域から寄せられていた西藏王放牧場近くの道路の要望について、滝山地区の議員3人が視察し、佐藤あき子市議が参加しました。市有林を通過する現地を視察し、担当職員から放牧場の状況なども聞くことができました。

山形市議会議員会が主催する議会報研修会が8日、米沢市内で開かれ、県内13市の議会報づくりを担当する市議ら約100人があつまりました。阿曾隆市議は、山形市議会議会報「みちしるべ」をつくる広報広聴委員会委員長として参加。山形新聞社編集局長の松田直樹氏の講演「読みたくなる議会報をめざそう」を聞き、市民に伝わる紙面作りに向け熱心に研修しました。松田氏は、山形新聞の紙面作りを例に示しながら、文章やレイアウト、見出しなどのポイントを解説。また各市の議会報それぞれについて評価点や改善点を具体的に指摘するなど、これからの議会報づくりに役立つお話しでした。

旧千歳館の活用について勉強会



旧千歳館

産業文教委員会では4日、旧千歳館の活用について勉強会が行われました。市は『料亭文化の継承』『公園空白地への公園整備』などを旨め、令和7年の事業開始に向け、事業の基本設計を行う予定です。国登録有形文化財となつて

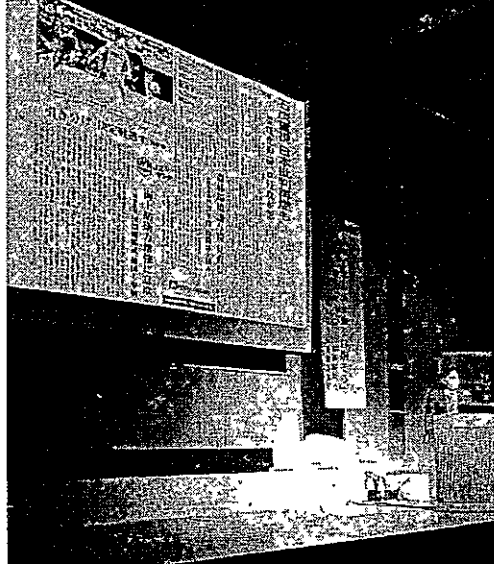
いる外観を残し、園庭を公園として開放する方針です。今後の予算の見通しや、公園の建蔽率の考え方について佐藤あき子市議が質問しましたが、予算はどのような事業となるかが決まっておらず不明であり、市全体の公園の方針は

公園整備課の考えによるためこれも不明とのことでした。市民のため、今後の事業になるのか、経済活性化に役立つのか、過大な事業とならないかなど、今後もしっかり見ていきたいと思えます。

市民に伝わる紙面作り熱心に

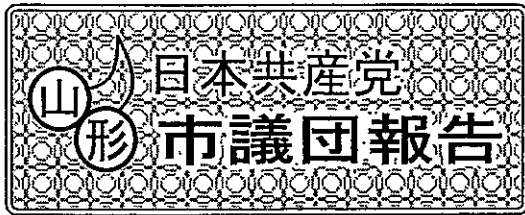
議会報研修会に市議ら100人

山形市議会議員会が主催する議会報研修会が8日、米沢市内で開かれ、県内13市の議会報づくりを担当する市議ら約100人があつまりました。阿曾隆市議は、山形市議会議会報「みちしるべ」をつくる広報広聴委員会委員長として参加。山形新聞社編集局長の松田直樹氏の講演「読みたくなる議会報をめざそう」を聞き、市民に伝わる紙面作りに向け熱心に研修しました。松田氏は、山形新聞の紙面作りを例に示しながら、文章やレイアウト、見出しなどのポイントを解説。また各市の議会報それぞれについて評価点や改善点を具体的に指摘するなど、これからの議会報づくりに役立つお話しでした。



講演中のスクリーンを使い説明する松田直樹氏

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
 日本共産党山形市議団
 山形市小白川町4-13-15 ⅴ (642) 4313
 今野 誠一 船町161 (684) 9832
 佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
 阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
 メール yamagatashigidan@gmail.com
 Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
 次回の相談会は、
 12月10日(土)です。
 事務所までお申し込み
 ください。
 ・定例日 第2土曜日
 緊急の場合はいつでも
 ご連絡ください。

子どもの医療費無償化を 18歳までに求める

社保協キヤラバン

県社会保険推進協議会(高木統一会長)は17日、「2022年自治体キヤラバン」で山形市役所を訪れ、社会保障施策の充実を求め要望書を提出、担当課長らと懇談しました。市議団から今野、阿曾市議が同席しました。

要望懇談は子育て、国保、介護、生活保護、医療、コロナ対策など多岐にわたり、それぞれの担当課長から市の取り組みと考え方について説明がありました。

社保協側は、子どもの医療費18歳までの無料化が、全国的に進んでおり、県内でも多数になっている中、山形市は遅れていると指摘。市側は「無償化について試算はしたが、子育て支援のなかで総合的に考える」などと回答しました。

また参加した福祉保育労組のコロナ禍のもっと大変になっている介護現場の実態が詳しく示されました。

12月定例会 今野誠一市議が一般質問



11月29日午後1:15~

(今野市議の議員生活最後の一般質問となります。皆さんぜひお聞き下さい。)

主な質問内容

1. 農業の振興について
 - (1) 第6次山形市農業振興基本計画の見直し状況について
 - (2) 農業戦略本部の役割とモデル事業・実証事業への取組
 - (3) 小規模農業(家族農業、半農半X、高齢化)の確立支援
2. 少子化での子育て、保育事業の計画について
3. 防災対策の具体化の促進
 - (1) 浸水想定地域の地域振興策の具体化
 - (2) 細やかな避難計画と具体的な訓練の実施
4. 小中学校の学校行事、入・卒業式への議員への関わり方
5. 市民の文化意識の高揚を図る環境整備と啓発
 - (1) 市内の芸術作品の啓発について
 - (2) 山形国際ドキュメンタリー映画祭作品の出張上映会を
6. 高校生までの医療費と学校給食の無償化への思い切った取り組みを
7. 新斎場の整備計画について
8. 法改正後の農業委員会活動の成果について

12月24日(木)	12月29日(火)	12月30日(水)	12月1日(木)	2日(金)	5日(月)	7日(水)	8日(木)	9日(金)	12日(月)	12月定例会日程
本会議・開会☆	本会議・一般質問☆	本会議・一般質問☆	本会議・一般質問☆	予算委員会☆	常任委員会	防災対策特別委員会	鳥獣対策特別委員会	議会運営委員会	本会議・閉会☆	12月定例会日程
						・まちづくり・有害			ト中継あり	
									日程は、変更される	
									場合もあります。	

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。

山形市議団報告

日本共産党

発行
日本共産党山形市議団
山形市小白川町4-13-15 電話 (642) 4313
今野 誠一 船町161 (684) 9832
佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
メール yamagatashigidan@gmail.com
Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
次回の相談会は、
1月14日(土)です。
事務所までお申し込み
ください。
・定例日 第2土曜日
緊急の場合はいつでも
ご連絡ください。



今野誠一市議

12月定例会 一般質問

農業振興 について 市長に聞く

12月定例会の一般質問で今野誠一市議は、「農業の振興」外6項目について市長はじめ執行部に質問しました。今週は、農業振興についての質問と答弁を報告します。

(今野誠一市議要約)

① 日本農業の縮小スピードの加速化が進む一方、世界的にはSDGsの多くの目標も関わり、環境保全に配慮し、持続可能な農業へと大きく変化している。こうした厳しい情勢の中で計画期間半ばの「第六次山形市農業振興基本計画」は、課題に大胆に取り組む計画となる見直しが必要ではないか。どのように見直していくのかを質問しました。

② そして電気料金の値上げへの対策ともなる土地改良区の揚水ポンプ用の太陽光発電をソーラーシェアリングとしてモデル事業化で取り組んで、どうか。また、激甚化している気象災害の中で内水洪水の被害を軽減する水田の貯水機能を「田んぼダム」とした実証化をモデル事業で実用化に結び付ける取り組みを進めるべきではないかと提案しました。

③ 環境保全型農業は、有機農業を可能にし、食の安全・安心に結びつくことが証明されているものの、経済指標重視の中で受け止め方に温度差があり、主体的取り組みが進んでいない。行政として「農業戦略本部」での取り組みで「見える化」していかなければならぬのではないかと市長の考えを質問しました。



Q④ 最後に、農業委員会の活動について農業委員会法の改正から6年半経過した中で活動がどのように改善されたのか、さらに主体的に活動するために必要なことをどのように考えているかを農業委員会会長に質問しました。

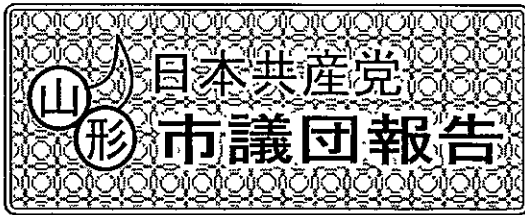
A① SDGsの考えを取り入れながら、緑の食料システム戦略や農業経営基盤強化促進法の改正に伴う対応を追加し、さらなる新規就農者の参入につながる仕組みづくりなど山形市農業戦略本部で、新たな支援を加えていく。農業を取り巻く環境の変化に対応した見直しを今年度中にしていく。

A② ソーラーシェアリングは、売電価格の下落や日照不足での収量の減少などの課題があり、先進事例などを参考に調査・研究していく。また、田んぼダムは、県も令和4年6月に山形県田んぼダム推進情報連絡会設立し、広域的な普及拡大に向けた取り組みを進めており、市内の活動組織と意見交換を行いながら、モデル化を検討していく。

A③ 有機農業は、栽培工程で農家の負担が増加することや栽培技術のイノベーションが必要なことから、国や県と連携しながら取り組んでいく。周辺農地への影響があるため、地域での対応が必要であり、モデル事業は、有効な手段と考えている。また、荒廃農地の活用やGAPの取り組み、新規就農者の移住促進も、関係機関と連携しながら、農業戦略本部で検討していく。

A④ 新たな業務として、農地の集積集約、遊休農地の発生防止や解消、新規参入の促進、農地等の利用の最適化推進に数値目標を持って活動にあたった。また、農地利用最適化推進委員の新設により、現地活動の充実化が図られるようになった。主体的な活動は、地区別農政懇談会の開催時、修会を実施して各地区の意見集約を図り、関係機関に対し積極的に意見提案書を提出している。

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。



発行
日本共産党山形市議団
山形市小白川町4-13-15 租 (642) 4313
今野 誠一 船町161 (684) 9832
佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
メール yamagatashigidan@gmail.com
Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
次回の相談会は、
1月14日(土)です。
事務所までお申し込み
ください。
・定例日 第2土曜日
緊急の場合はいつでも
ご連絡ください。



今野誠一市議

12月定例会 一般質問

その2 思い切った生活環境に 取り組みを

「コロナ禍・物価高騰・自然災害への対応と支援の拡充を求め質問しました。」

質問要約

- ① 3m以上の浸水想定区域に指定された大郷地区での都市計画マスタープランの地域振興策の在り方やハザードマップの活用と避難訓練の取り組み支援を求めました。
- ② 次に教育予算に関わる市議会議員がコロナ感染拡大防止ということでも小中学校の卒業・入学式に出席が叶わないというのではなく、教育の成果の一端を認めるべきではないか質しました。
- ③ さらに家庭経済が厳しくなっている中で

教育費の負担を少なくする事が今必要とされる中で高校生までの医療費、小中学校の学校給食費の無償化への要望が高まり拡がっている。思い切った踏み出すべきではないか質しました。

④ また、国際ドキュメンタリー映画祭の作品が広く市民に親しまれる取り組みを充実してほしいことや中心市街地に点在している野外彫刻やオブジェを集約して最上義光歴史資料館前に「(仮称)彫刻の広場」として市内外の訪問者への魅力向上を図ってはどうか提案しました。

⑤ そして現在2市1町による広域的新斎場整備計画に斎場を持つ中山町も参加、連携する形で将来的には遺族の負担を減らし、行政サービスの均一化を図られるよう南北二か所に整備してはどうかと質しました。

答弁要約

- ① 都市計画法の改正により、市街化調整区域の原則想定浸水深3メートル以上の区域の開発許可の基準が見直されたが、本市では、必要な措置を講じれば、引き続き新たな住宅などの建築が可能となるような許可基準を設け、集落の定住人口の確保を図っている。大郷地区まちづくり委員会と地域の防災機能強化の意見を交換し、検討を進めている。避難情報に合せて、市民一人ひとりが自身の避難行動を予め想定しておくなどより丁寧な啓発、情報発信に努めていく。
- ② 議員への案内は、感染状況を見据え、児童生徒数や会場の環境など各学校の実情を踏まえ検討していく。
- ③ ことも医療給付制度は、本市では、中学校3年生までの医療費無償化を実施している。国・県に対し制度の確立・拡充の要望を行っている。高校3年生までの医療費の無償化は、中核市の動向や経済状況を踏まえながら、様々な子育て支援策全体で検討していく。学校給食費の無償化は、中学校で全額を無償化した場合には、年間約10億円の予算が必要となり、後年度にわたり永続的に負担をし続ける

という判断は、現時点ではできない状況である。他の子育て支援策や福祉政策も含め総合的に検討していく。本市も国に対し働きかけを行うっていく。

④ 毎月1回、金曜上映会を開催し、市民が過去の映画祭で上映された秀逸なドキュメンタリー作品に触れられる機会を提供している。また、本市が過去に制作したドキュメンタリー作品を、市民に身近な地域のコミュニティセンターで上映するシアターコミッション上映会を実施し、良質な映像文化に触れる機会の確保に努めている。

令和4年度、歩くほど幸せになるまちをコンセプトに山形市中心街地グランドデザインを改訂した。絵画だけでなく、野外彫刻なども含めて検討していく。また、この取り組みを進める中で、作者や商店街、専門家などの意向を踏まえながら必要性や可能性を探っていく。

⑤ 令和4年5月にワーキンググループ会議を立ち上げ、施設整備からの連携協約をめざし、基本構想の策定に向けた作業を進めている。中山町は、平成21年に整備した斎場を保有していることから、現時点では、新広域斎場整備事業への参加を検討することは、時期尚早であると、関係市町間で共通認識を得ている。

みなさまのご意見、新型コロナウイルス感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。

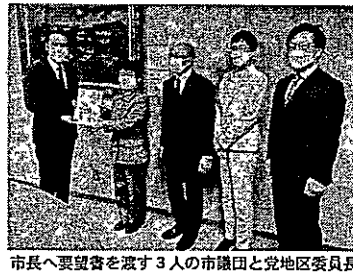
山形市議団報告

日本共産党

発行
日本共産党山形市議団
山形市小白川町4-13-15 電話 (642) 4313
今野 誠一 船町161 (684) 9832
佐藤あき子 青田1-7-36-A (641) 8640
阿曾 隆 柏倉917 (616) 6769
メール yamagatashigidan@gmail.com
Facebook 日本共産党山形市議団 で検索して下さい

無料法律生活相談
次回の相談会は、
2月11日(土)です。
事務所までお申し込み
ください。
・定例日 第2土曜日
緊急の場合はいつでも
ご連絡ください。

2023年度 予算要望



市長へ要望書を渡す3人の市議団と党地区委員長

市民生活を守る市政を 新型コロナ・子育て支援・くらし営業を重点に

山形市議団は12月16日、佐藤市長に重点要望3項目と5分野49項目に係る新年度予算への要望書を渡し、特に重点要望について回答を求め懇談しました。

重点要望

新型「コロナ」感染症対策・経済再生への取り組み
・検査体制の維持と感染者のフォローアップ体制の充実につとめること
・事業継続融資制度などの償還が始まります。さらなる支援の取り組みにつとめること

子育て支援の充実を

・こどもの医療費無償化を高校卒業まで
・小中学校給食費の無償化すること
・こども食堂・フードバンクなど食糧支援制度に取組むこと

農業・中小企業への支援

・安心・安全の農畜産物生産のために環境保全型農業・持続可能な生産体系の確立に向け、実証・モデル事業に取り組みこと
・インボイス制度の中止を国に求めるとともに、免税業者への市発注には差別を付けないこと

子育て支援の充実を

子育てに対しては「フォロアップセンター」と保健所が連携してきめ細かな対応に努める。
事業継続融資制度へは最大10年間(令和12年まで)、利子および保証料の補給をしているが返済期限の条件変更にも応じるなど、アフターコロナに向けた支援をしていく。

第二の子育て支援の充実

第二の子育て支援の充実では、こども医療費無料化を高校卒業までにつけては、国・県に対し制度の確立・拡充を要望しているが、高卒までについては、中核市の動向、経済状況を踏まえながら支援策全体で検討していく。

就学援助、生活保護制

就学援助、生活保護制度での対応、物価高騰の中では地方創生臨時交付金での取り組みを行っている。
国に対して、全国市長会での提言、市としての働きかけを行っていく。子ども食堂・フードバンクなど食糧支援制度への取組むについては、国の臨時交付金の活用、LINEを活用した「おやこよりせいチャットやまがた」の開始など支援が必要な対応を実施していく。

第三の、農業・中小企業

第三の、農業・中小企業の支援については、有機農業の推進では県と全市町村が共同で「みどりの食料システム事業計画」の策定について協議しており農家の負担・消費者の理解・地域での対応などの問題へはモデル事業は有効な手段と考えており農業戦略本部において関係施策の検討を行っていく。

インボイス制度の中止

インボイス制度の中止を国に求めるとともに、免税事業者への市発注に差別を付けないことについて、令和5年10月1日からの制度導入に際しては、大きな混乱を避ける目的の研修会などと連携して行く。

市の建設工事・物品調達

市の建設工事・物品調達・業務委託において課税の有無による発注差別は行っておらず、今後も続けていく。
以上の回答があった後、懇談の中でさらに要望・質問があり、特にインボイス制度導入に関して農業や中小業者、関係諸団体の対応の困難な実態を説明しながら、なお中止を国に求めてほしいと要望しましたが、先の9月定例議会での「請願審査」において、政府に対して「消費税インボイス制度の実施延長を求める意見書」の送付を求めること

についてが、不採択とな

たことから「議会の意思も尊重しなければならぬ」との姿勢を示しました。
また「市が文化・伝統工芸に力を入れている中で、それに携わる事業者が継続できなくなるのではないか」との質問に対し市長は「何らかの対応が必要になると考えている」とのべました。

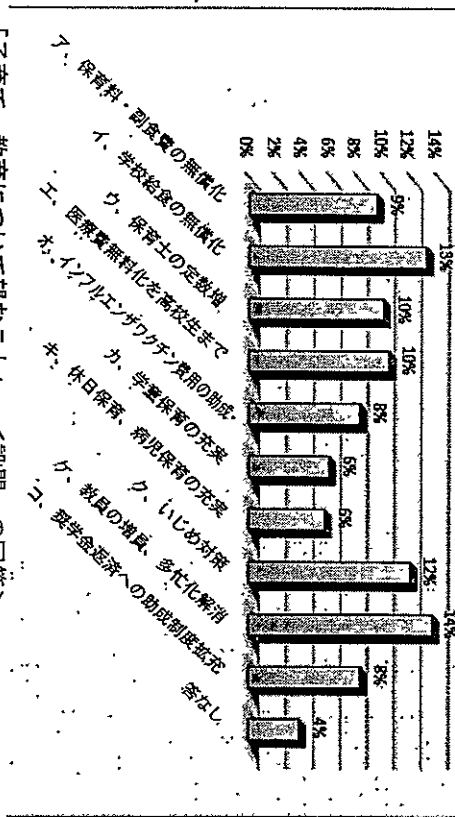
今後、要望した49項目

今後、要望した49項目中、文書回答を求めるとした8項目については回答があり次第報告します。
なお、2月10日には新年度予算の内示があり、要望に対する対応や市政の方向が明らかになります。3月定例会への対策を練るためにも市民の方々の声(市民アンケートへの回答も含め)を反映させながら取り組みたいと考えています。

みなさまのご意見、新型コロナ感染症でお困りのことなど、お寄せ下さい。

日本共産党山形市議員 2022年山形市民アンケート 住み良い山形市の街づくりのために、多くの提案・ご意見 ありがとうございます

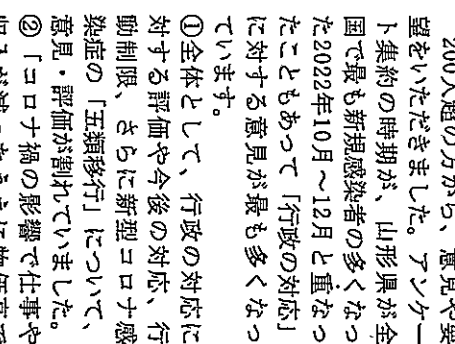
Q3：子育て教育について望むこと（3つ選ぶ）



「子育て、教育について望むこと」 <設問への回答>
 この分断は多くの問題があり、要望意見は多岐にわたっていることが分かります。「教員の多文化解消」「学校給食の無償化」「いじめ対策」「保育士の増員」「18歳までの医療費無料化」などに多くの方が関心を寄せています。

- 「子育て、教育について望むこと」 <その他具体的な意見>
- ①最も多かったのは「高校までの学費無償化」「給食費の無償化」「奨学金返済への支援」など、教育、子育ての負担軽減策を求める要望です。「子育てへの助成や教育無償化」に批判的な意見も一部ありました。
 - ②「いじめ根絶」については、「学校の対応への不信感」を述べた意見が複数ありました。「学校側の真剣な取り組み」を望む声もありました。
 - ③コロナ禍や子供をめぐる事故多発から「保育士の増員、待遇改善」を求める意見が多数寄せられました。
 - ④子育て支援に関連して、「幼児教育の負担軽減」を求める意見も多く、山形市の子育て支援策が、他市町村より不十分ではないかという意見もありました。

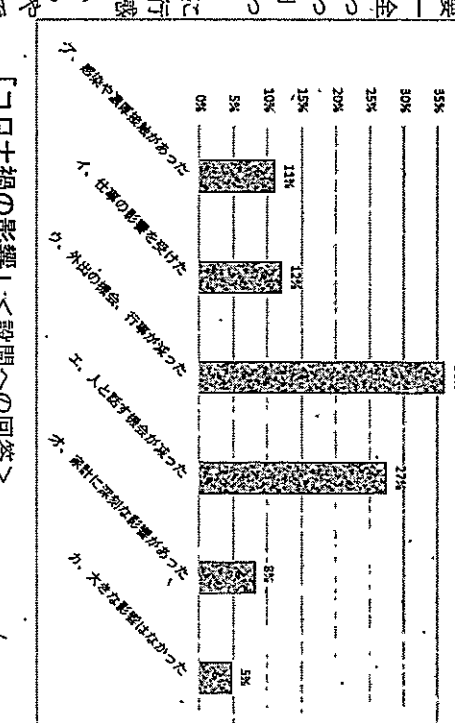
「コロナ禍の影響」について <具体的な対策の意見>



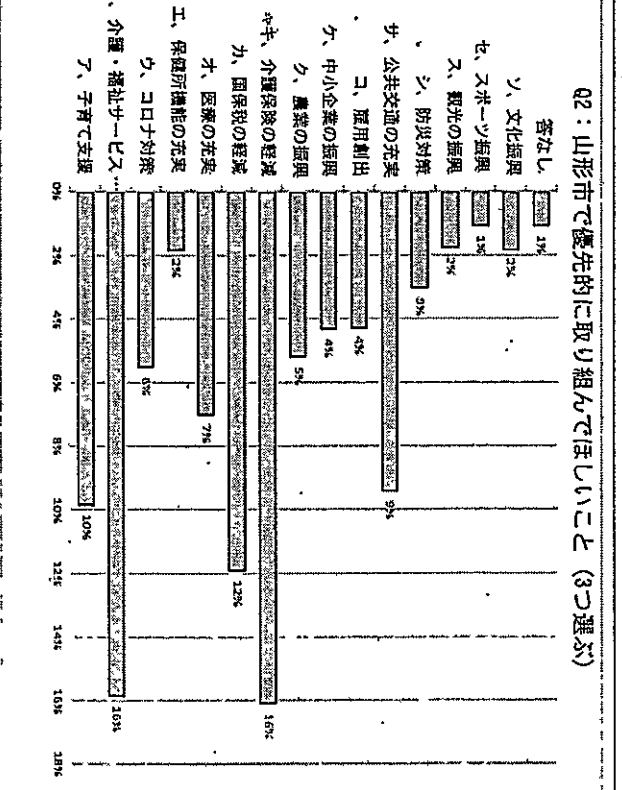
「コロナ禍の影響」について <設問への回答>
 最も多かったのは「介護・福祉サービス」の充実（どちらも16%）でした。設問は3択ですので、実人数は約3倍と考えると約半数の方が選んだこととなります。次いで多かったのは「国税の軽減」（12%）と「子育て支援」（10%）「公共交通の充実」（9%）でした。一方で、「農業振興」（5%）「中小企業振興」（4%）と「雇用創出」（4%）でした。

- 「山形市に優先的に取り組んでほしいこと」 <設問への回答>
- ①「山形市中心部（七日町）の賑わいを取り戻す」「旧大沼デパートの処理」は、多くの方の関心事です
 - ②「ぐるりんバス」「紅ちゃんバス」の運行経路などの改善は、「公共交通の充実」の具体的な提案です。
 - ③住民税、国保税、水道料金の引き下げも大切な課題です。また「財政健全化」についても議論が必要です。
 - ④その他に「障害者支援」「低所得者支援」などの貴重な意見もいただきました。

Q1：コロナ禍の影響（複数回答）



「コロナ禍の影響」 <設問への回答>
 最も多かったのは、「外出の機会、行事が減った」で、次いで「人と話す機会が減った」ことですが、これは行動制限の影響で、大部分の方が感じていることです。「家計への深刻な影響」が8%もありました。



11000年日本共産党・山形市議員アンケートへの協力ありがとうございました。集約出来たのは合計703人でした。（1月24日到着分まで）設問へのお答えはグラフのとおりです。アンケートのすべての設問項目について、記述式の回答が出来るようになり、また、集約出来たのは合計703人でした。主な内容は、集約グラフの説明のとおりですが、これらのなかには早急に解決を求められる問題もあり、地域の方々と協力して、市議員の調査や解決に向けた取り組みを行うようにします。

Q6. 除雪、街灯など生活環境についての要望 <自由記載>

半数以上の386人の方が、様々な身の回りの要求を書いてくださいました。最も多かったのは「除雪」に関する要求で、回答者の三分の二の方が「除雪」についていろいろなる角度から意見提案を述べて下さいました。

山形市の「除雪」については、従来から多くの批判がありましたが、少し良くなったと言われる一方で、まだ多くの問題が残っていることが分かります。

「道路の除雪後の後片付けが大変」という意見が最も多く、「〇町〇丁目の除雪がされない、通学路の除雪を」等の要望も多数ありました。なかには、「除雪費を自治会に求めないでほしい」というものもありました。出された意見・要望は調査を行って、担当部局に伝え対応を求める必要があります。

②次いで多かったのは「生活道路」の改良や維持に関するもので、「白線が消えている」「拡張してほしい」などの要望が多数出されています。

③「側溝・下水」「街灯、信号、カーブミラー」など、快適な生活や安全に係る要望も多数寄せられました。

④「通学路の安全」も大事な課題です。通学路にはできるだけ歩道の設置が望まれます。高校周辺では自転車通学の安全を確保することも大事になっています。

⑤その他の問題では、「空き家対策」「水道水の水質に問題はなにか」など、暮らして直結する多くの要望が出されました。すべての問題について、丁寧な調査と対応が必要だと考えます。



Q7. 市政、市議団へのご意見・要望など <自由記載>

①約280人の方から、広い範囲の問題について意見・要望をいただきました。最も多かったのは市政に関するもので57人の方が意見を書いておられますが「ゴミの収集」「町内会運営」「許認可問題」「教育環境」「街づくり」など多くの問題が指摘されています。

②「ゴミ集積所の管理は町内会に任せられているが、実際の管理はいろいろ問題がある。各町内会にアンケートをして問題点をまとめて、市に要望すべきだ」という提案もありました。

③町内会が抱える課題について、複数の方からご指摘がありました。「役員のみでいい」「町内会にたいする住民の方の認識が多様化して、加入のメリットが少ない」「町内会員でない」と「ゴミ集積所が使えない」「町内会の受託事業と行政責任の関係が分からない」など、町内会をめぐる多くの問題のご指摘がありました。

④その他に、「高齢者支援」「年金が安すぎる」「物価高騰で生活が苦しくなっている」「議員報酬が高すぎる」など、様々なご意見をいただきました。これら貴重なご意見はそれぞれ検討して対応したいと思います。

⑤「旧統一教会への対応が手ぬるい」というご指摘がありました。また、この問題で具体的な名前をあげたご指摘もありました。

⑥共産党議員団の活動について、「党議員の活動が分からない」「顔が見えない」など、私たちの活動でまだ足りない点のご指摘を頂きました。一方、「このようなアンケート調査はありがたい」など激励と応援、期待の言葉も沢山いただきました。



高齢者福祉について望むこと

<その他 具体的な意見>

①「介護施設の入所が出来ない」ことへの怒り、施設運営や職員の配置についての意見も多く寄せられました。また、「在宅サービスの充実」「介護していても家族への支援改善」も大切な課題になっていることが分かりました。

②運転免許返納者に「継続的に支援してほしい」「現在支給されているタクシードライバー券をもっと使いやすく」など、様々な意見が寄せられました。このことと合わせて、高齢者の足を確保するために公共交通機関を整備・充実することや「ぐるりんパス」を使い勝手の良いものに改善してほしい、という要望が多く寄せられました。

③「高齢者の孤独を防ぐ対策」「高齢者の居場所づくり」「高齢者住宅の整備」などの意見も大切な指摘です。

防災について望むこと

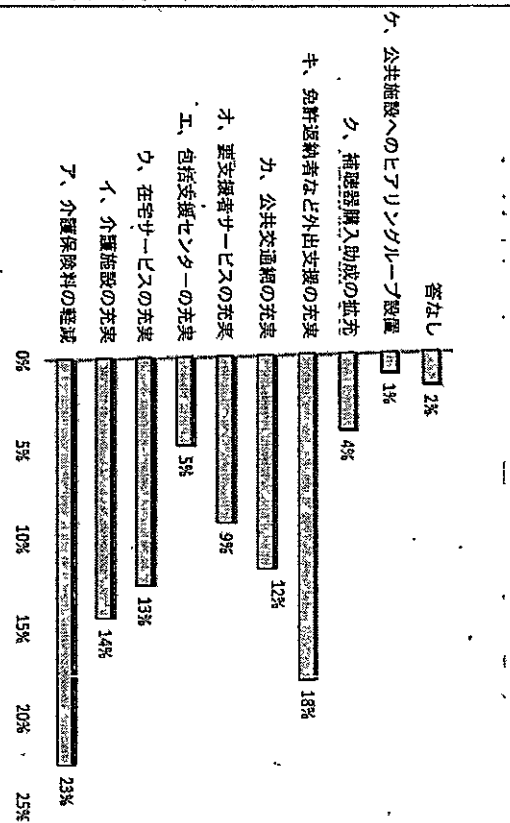
<その他 具体的な意見>

①避難所の場所、避難方法、避難経路などへの不安と意見が最も多くなっています。「防災マップが分かりにくい」「行けそうにもない所が避難所になっている」「避難所の決め方が安易だ」「近くに避難できる頑丈な建物があるのに指定されていない」など、避難所に関して貴重な意見が多く出されました。

②「避難所が分からない」「災害発生時の避難情報の伝達に不安」など情報伝達の方法と内容、さらに避難訓練の在り方についての意見も複数ありました。

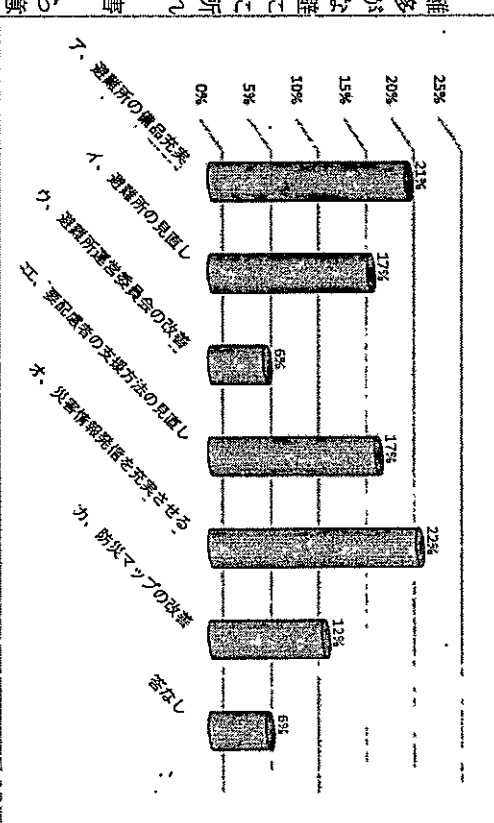
③Jアラートの発信について、「逃げ場がない、シェルターが必要」等の意見が複数寄せられています。

Q4：高齢者福祉について望むこと (3つ選ぶ)



高齢者福祉について望むこと <設問への回答>
最も多かったのは「介護保険料の軽減」で、高齢者のほとんどが負担軽減を望んでいることが分かります。次に多かったのは「免許返納者への支援」ですが、そのためにも「公共交通機関の整備をしてほしい」、特に「パスの運行を改善してほしい」という意見が多く寄せられています。介護が必要になったとき、施設がなかなか見つからないことから「介護施設の充実」とともに「在宅サービスの充実」を求める声も大きくなっています。

Q5：防災について望むこと (3つ選ぶ)



防災について望むこと <設問への回答>
「災害情報発信の充実」「避難所の備品の充実」が最も多く、次に多かったのは「避難所の見直し」「要配慮者の支援」ですが、具体的な意見から「指定の避難所が遠すぎる」「避難所にどうやって行くのか」「避難が困難な人はどうする」など、解決の必要な問題があることが分かります。

市議団報告 2022年(令和4年度)

回数	片面	両面	発行日(日)	合計請求金額	一人分の請求	領収日	切捨調整	按分
2	2		17 24	24,240	8,080	4/28		
2	2		15 29	24,120	8,040	5/31		
1	1		12	12,120	4,040	6/30		
				0	0			
2	1	1	7 28	25,370	8,456	8/31		
2	2		4 18	23,760	7,920	9/30		
3	2	1	29 16	37,310	12,436	10/31	2	12,438 分野
2	2		20 27	24,000	8,000	11/30		
2	2		18 25	23,880	7,960	12/28		
1	1		22	11,940	3,980	1/31		
1		1	日付なし	13,500	4,500	2/28		
				0	0			

月 4 5 6 7 8 9 10 11 12 / 2 3